

福商会報

FUKUSHO OB COMMUNICATION MAGAZINE

発行所／一般社団法人 福商会 発行責任者／川瀧 哲雄 福岡市中央区大名1-12-57

TEL : 092(711)9890 FAX : 092(711)9266

Eメール:info@fukushokai.or.jp

<http://www.fukushokai.or.jp>

熱・意気・力

Vol.179

(2018年8月発行)





第68回

福商会全国合同同窓大会開催

今年は、総勢900人近くが集う!

梅雨の晴れ間がのぞく中、福岡市博多区の「ホテルオークラ福岡」で今年も来賓、学校関係者約30人を加えた総勢約880人の参加者で、全国合同同窓大会を盛大に開催しました。

第一部式典

当番幹事93回生、日本順子さんの司会のもと、大会実行副委員長後藤龍彦さんの開式の辞で式典が始まり、国歌斉唱の後、大会実行委員長である高木英次さんから挨拶がありました。

次に、大会会長である石川浩一朗理事長(60回生)挨拶、物故者への黙祷を捧げたのち、本年度、米寿を迎えられる、「福商樟栄会(46回、47回生)」を代表して西嶋功さん(47回生)、喜寿を迎えられる橋本巖さん(58回生)及び吉田益美さん(別科10回生)に、代表として記念品の贈呈を行い、それぞれの方から福商時代の思い出や記念品贈呈に対して感謝の言葉がありました。特に西嶋先輩の福商時代は、太平洋戦争真っただ中であり、2年生からは軍需工場へ動員されたことなど当時の世相、ご苦労の様子を話され、多くの方から感嘆が聞こえていました。

また、卒業50周年を記念して、福商会に多額の寄付をされた66回生に対して、代表である古賀清美さんに石川理事長から感謝状の贈呈があり、実行副委員長の後藤さんの閉会の辞で式典は終了しました。

第二部懇親会

16時30分には開場し、受付がお済になった方から続々と入場されました。

実行委員の合瀬友啓さんと光橋利恵さんより開会宣言があり、大会会長の石川理事長から挨拶がありました。

次に来賓挨拶として、福岡市教育委員会の星子明夫教育長から福岡高の進学に対する積極的な取り組みや運動部の躍進の話がありました。

福岡高校の谷本昇校長からは、母校に対する福商会からの奨学金等各種支援に対するお礼と進学型総合学科高校として「文武両道」を目指して指導していること、吹奏楽部が全日本コンクール九州大会に2年振りに出場し銀賞を受賞したことなどのお話がありました。

次に、福商OBの先生であり、御年93歳を迎えられた林力先生(40回生)による力強い乾杯のご発声で、懇親会が開宴されました。余興の前に、今年の新会員116回生14人が登場し、代表として鶴戸研人さんの初々しい挨拶がありました。

今年は、翼太郎さん(98回生)による歌謡ショーや「中尾坂」の独唱がありその後、さくら会からはイベントの案内があり、次にプラスバンドの演奏、恒例により次回当番幹事94回生への引継式、第6代応援団長寺崎裕幸副理事長(67回生)挨拶のあと、応援団による演舞が披露されました。

フィナーレの博多祝い唄は牛島輝雄さん(58回生)、椿原靖夫さん(58回生)、松浦豊喜さん(58回生)、博多手一本は上杉百正さん(58回生)。最後は、高木実行委員長による閉会のご挨拶で懇親会はお開きとなりました。

※当日、6月18日に発生した大阪地震被災者への支援をお願いしたところ、172,822円の義援金が集まりました。皆様からのご支援、ご協力誠にありがとうございました。紙上をお借りして厚くお礼申し上げます。

なお、使途については、今般の西日本豪雨の被災状況を鑑みて、一部振り分けを検討させていただきます。ご理解のほどよろしく願い申し上げます。



喜寿の祝い
橋本 巖さん (58 回生)

式典



式典会場



米寿の祝い
西嶋 功さん (47 回生)



喜寿の祝い
吉田益美さん (別科10 回生)



66 回生代表 古賀清美さんへ感謝状贈呈



石川理事長挨拶

懇親会



引継ぎ式
(93 回生から 94 回生へ)



翼 太郎さん (98 回生) による歌謡ショー



林 力先生 (40 回生) による乾杯



当番幹事一同



さくら会

今春卒業の116回生が 福商会へ入会!



歓迎! 平成29年度 新会員 311人

福商会入会式

3月1日の卒業式に先立ち、福商会入会式が2月27日(火)に福翔高校で行われました。



出席者は3年生の他、学校側から重枝一郎教頭(現副校長)、玉井由起子教頭をはじめ、3年生クラス担任の先生方、PTAからは大島達男会長、福商会からは石川浩二朗理事長(60回生)他三役、常任理事、体育部OB、事務長が出席しました。

入会式は、貝本順子さん(93回生)の進行で国家斉唱の後、石川理事長から新会員への挨拶がありました。

重枝副校長からは、116回生総合学科311人の新会員へ激励、社会人となるにあたっての矜持が示され、卒業後も福商会の先輩や後輩という縦のつながりが出来る



鷗戸研人さん挨拶

事、福翔卒業生として堂々と社会に出ていって欲しい。とのお言葉がありました。
その後、福商会役員と体育部OB

福商会報 Vol.179 CONTENTS

全国合同同窓大会	2・3	低山会・たまたま会	17
福商会入会式	4	同窓会だより	18~20
縦の糸の会	5	同窓会等のお知らせ	21
理事会報告・お知らせ	6	さくら会だより	22
学園だより	7~10	特集	23
トピックス	11~15	会費納入者	24~30
同舟往来	16	企業紹介	31

の先輩方の紹介があり、秋吉紀生事務長(79回生)から、福商会と福商会館の歴史の紹介や案内がありました。
新会員を代表して鷗戸研人さん(93回生)から素晴らしい学生時代を過ごしたと、福商会の一員となることに誇りを感じ、社会の一員としても自覚と成長を続ける決意を話してくれました。さらに入会式開催に対し、感謝の言葉があり、最後に全員で校歌斉唱を行い入会式を終えました。

第15回 「福商縦の糸の会・賀詞交歓会」



「福商縦の糸の会賀詞交歓会」が西鉄グランドホテルで1月19日に開催され、今年は124人の方々が賑わいました。

山本賢郎さん(当番幹事 93回生)の司会で始まり、石川浩一朗理事長(60回生)の挨拶の後、福商剣友会尾畑靖浩会長(84回生)と鈴木雄大さん(101回生)による「日本剣道型」の披露で、凛とした雰囲気を出し、花村清二先輩(41回生)の乾杯のご発声により、和やかに宴は始まりました。

名刺交換タイムを挟み、さくら会からの年男女の方へのプレゼントがあり、渡口史郎常任理事(70回生)の応援団OBによる校歌斉唱と続き、フィナーレは梅津和義さん(51回生)、安武弘雄さん(63回生)、高松雅彦さん(75回生)による祝いめでた、最後に磯山嘉郎さん(51回生)の博多手一本で締めくくり、盛会のうちに終了しました。

※前回、会場でスピーチをしてくださいました、鬼木代議士秘書の故水戸川高士さん(93回生)が、昨年12月24日急逝されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

同窓会活性化委員会報告

「福翔高校体育祭」の見学に行きませんか！
現在の学校の雰囲気、学生気質に触れてみませんか？

平成30年度に入り3回の会合を持ち、まず、会報誌面を借りて同窓生の皆様に、9月8日(土)開催の「福翔高校体育祭見学」を呼びかけようと、話し合いを行いました。

「一般社団法人福商会」のネーム入りのテントを張り、同窓生の席を設けたらどうか。生徒、保護者にも福商会をアピールできる良い機会ではないか。現在の学校の雰囲気、学生気質に触れてみれば、若者世代との意思疎通に役立つのではないかなど、建設的な意見が出ました。福商会の皆様の見学スペースが確保できますよう、学校側との交渉を続けて参ります。駐車場は保護者優先としますので、見学にお越しの際は、公共交通機関のご利用をお願いします。詳しくは、会報到着以降、福商会ホームページをご覧ください。

次にホームページの在り方についてです。ホームページは対外的なPRに重きをおき、会員はあまり閲覧してはいないのではないかと意見があり、パスワードで見れる会員専用のホームページを、別に開設してはどうかとの意見もございませう。今後、専門家の意見も聞きながら、より良いものを作り上げたいと思います。

3つ目は年会費納入についてです。現在の

納入書は郵便局専用になっており、コンビニでも収納できる様式に変更してはどうかとの意見もございませう。更にスマホ決済も視野に入れ、改善策を検討して参ります。

「公益財団法人福翔奨学会」 公益認定を受ける！

◆所得控除の対象となります!!◆

昨年5月29日に設立した「一般財団法人福翔奨学会」が、4月1日付で福岡県知事より、公益認定を受けました。

今後、福翔奨学会へ寄付をされる法人、個人ともに、所得控除の対象となりますので、確定申告の際は税金の優遇措置が受けられます。

詳しくは福翔奨学会事務局秋吉までお問い合わせください。

お問い合わせ先 092-771-9890



福岡市を通じ「子ども食堂」へ寄付する
福翔奨学会湯下理事長 (右)

平成29年度第3回 通常(予算)理事会

前年度、第3回通常(予算)理事会が、3月23日(金)福商会館で開催されました。理事総数65人中46人が出席され、平成30年度事業計画及び予算案が承認されました。

議案

第1号議案

平成30年度事業計画及び予算案に
CSJ

平成30年度第1回 通常(決算)理事会

今年度、第1回通常(決算)理事会が、5月25日(金)福商会館で開催されました。理事総数65人中46人が出席され、第1号議案で前期決算が承認されました。また、第2号議案では平成23年に当時の自己資本額482百万円(土地時価評価含む)を、公益目的として福翔高校への奨学金等で、年間13百万円を37年間支出し続ける計画が認められ、「社団法人福商会」が「一般社団法人福商会」へ移行することができました。

今般、福商会が、奨学金事業を福翔奨学会へ引き継ぐことにより、その継続事業の変更及び公益目的支出の計画額の見直しに伴う計画実施期間を更に21年間延長を行う事を県に申請するため議案とし、承認されました。

議案

第1号議案

平成29年度事業報告及び収支計算報告について

第2号議案

公益目的支出に係る継続事業の変更及び特定寄付の開始並びに公益目的支出金額変更及び計画実施期間の延長について

第3号議案

定款変更について

平成30年度定時総会

今年度の定時総会は、6月9日(土)エールホール7階多目的ホールで開催されました。代議員総数197人中委任状75人を含む149人の方が出席し、前回5月の決算理事会と同じ内容を審議して頂き、第1号〜3号議案まですべて承認されました。

議案

第1号議案

平成29年度事業報告及び収支計算報告について

第2号議案

公益目的支出に係る継続事業の変更及び特定寄付の開始並びに公益目的支出金額変更及び計画実施期間の延長について

第3号議案

定款変更について

福翔奨学生との座談会開催

5月15日(火)福翔高校で座談会を開催しました。福翔高校から、重枝 一郎副校長、園田航太さん(3年生II剣道部)、福田裕樹さん(3年生IIバスケットボール部)及び福商会から石川浩二朗理事長(60回生)、古賀 淳一バスケットボール部OB会長(74回生)、尾畑靖浩剣友会会長(84回生)並びに福翔奨学会湯下稔明理事長(60回生)の7人で



です。記者の質問に、2人の生徒は多少緊張した面持ちで、奨学金の使い途や将来の希望を、ハキハキと応えていました。座談会の様子は、6月17日(日)付、西日本新聞朝刊に掲載されています。

お手元にある記念品を 展示室に貸出のお願い

今春、116回生がめでたく卒業しました。排球(バレーボール)部も、男子は90周年(26回生創部)、女子は70周年(46回生創部)を迎えます。今秋に開催する総会は節目の総会でもあります。

福翔高校にある歴史資料室では、昨年度台

帳の作成が終わり、新たな収納物の収集に声をかけているところです。

我が排球部も創部90周年、70周年記念の「特別企画展」が開催できるよう、準備だけは進めて参ります。ユニフォーム・メダル・賞状・新聞のスクラップ等々お手許にございましたら、事務局に御一報頂ければ幸いです。

卒業生およびご家族の皆様のご協力を、お願い申し上げます。

福商・福翔排球部OB OG会事務局

折居 供徳(66回生)

部活動OB会支援金支給式

入会式の後、剣道部、サッカー部、バスケットボール部、野球部、バレーボール部、陸上部、ソフトボール部、吹奏楽部の各OB会に対しまして、福商会から支援金が支給



されました。各部活動顧問、保護者会代表、福商会三役、各OB会長らが集まり、各OB会長へ目録贈呈のあと、それぞれの顧問が、平成30年度に向けての抱負を述べられました。生徒諸君の健闘を祈ります!

吹奏楽部 第50回定期演奏会

5月6日(日)、福翔高校第50回定期演奏会を、開催致しました。

今回は50回記念の演奏会ということで、吹奏楽部OB会、吹奏楽部保護者会と現役生徒の三者で何度も話し合いを重ね、2年前からアークロス福岡シンフォニーホールでの開催を計画し、準備してまいりました。

費用面はもちろん、今までの南市民センターの倍の大きさの客席を埋められるか、ホールに負けない演奏のクオリティーがご提供できるか、予算の都合で色照明が使用できないなど、様々な問題があり「本当に開催できるのか」「成功できるのか」と不安ばかりでした。

しかし、生徒や保護者の「絶対成功させる」という熱意、OBの皆様の暖かいご支援のおかげで、当日はあいにくの雨にもかかわらず、開場前からアークロスの外にまで行列ができました(なんと、予定の開場時間を30分繰り上げました!)、客席は満員!! たくさんのお客様と一緒に、FUKUSHO吹奏楽部50回目のお祝いを、盛大に行うことができました。

一部は2018年度コンクール課題曲、「GR」よりシンフォニックセレクションなど4曲を演奏しました。二部の最初は八尋清繁氏(72回生)を指揮に迎えたOB吹奏楽団の演奏で幕を開け、スペシャルゲストの古本大志先生のチューバソロ、50回を記念して各年代毎に流行した曲をメドレーにした「50回記念メドレー」などを演奏しました。



第50回定期演奏会

同窓会の皆様におかれましては、当日も多数の方々にご来場頂き、また、昨年度は全国合同同窓会でも演奏の機会に恵まれ、多くの卒業生の皆様から開催費用のカンパを頂戴致しました。協賛広告もたくさん出して頂くなど、本当に多方面でご支援下さいましたこと、顧問一同心よりお礼申し上げます。この暖かいお気持ち、部員一同パワーに変えて、夏のコンクールでは昨年度以上の演奏で、「福岡を音楽で元気に!」できますよう、これからも頑張ってください。どうぞ、応援、よろしく、お願い致します!!

最後になりましたが、本演奏会をご覧頂きました卒業生の方から、「吹奏楽部を応援したい」と楽器購入資金としてご寄付を頂戴し、市費予算では購入できない「バスクラリネット」を購入させて頂きました。紙面をお借りしてご紹介させて頂き、感謝の気持ちを届けたいと思います。

吹奏楽部顧問 寺地 大輔

広告掲載を募集しています。広告掲載料は1万円です。お問い合わせは福商会事務局まで。(順不同)



テープにもいろいろ
あります...

福岡テープ株式会社

工業用テープ
包装テープ
梱包機・梱包資材
カッティングテープ
カット絵文字制作

取締役 糸永 清二 (55回生)
福岡市博多区那珂3丁目2-4
TEL 092-411-3929(代)

総合建設業
一級建設士事務所
不動産業・アパマンショップ柏屋店

柏屋殖産株式会社

取締役会長 篠原隆義 (54回生)
本社 糟屋郡粕屋町大字仲原2525
電話(代表)092-621-1331番



辛子めんたい風味
めんぺい

代表取締役社長

山口 毅 (52回生)

創業 明治42年(1909年)

株式会社 山口油屋福太郎

〒815-8550 福岡市南区五十川1丁目1-1
TEL 092-475-7777 FAX 092-475-7770

SINCE 1888
imai

今井印刷株式会社
Make every one smile in design

imai Lab
Ad sales promotion consultant

新しいファイルシステムを考える。

株式会社 ニック

代表取締役 松浦 豊喜 (58回生)

大野城市川久保3丁目1番23号
TEL (092) 504-2489 (代)

■営業所 / 東京・大阪・名古屋・松山

URL <http://www.nic-fs.co.jp>

赤坂興産株式会社

〒810-0041 福岡市中央区大名2丁目12番12号
TEL (092) 712-4213(代) FAX (092) 712-4214

取締役会長 湯下 稔明 (60回生)

福翔SCP



福商会館前での販売

福翔高校では学校の授業の一環で、SCP（スチューデントカンパニープログラム）というプログラムを平成22年度から取り組んでいます。このプログラムは、生徒たちが資本金2万円（1株200円）で株式会社を設立し、商品企画を製造販売するプログラムです。6月に会社を設立し、3月は株主総会を開いて、会社を清算するまでの一連の過程を10カ月間かけて取り組みます。今年度は2年生25人がこの活動に取り組み、4月から6月の文化祭までの間、商品を生産し販売するという体験を行いました。文化祭終了後、本格的に会社の組織を編成



生産活動の様子

し、社長をはじめ生産・営業・経理・人事の部門を置いて会社を経営します。また、校外から社外取締役を招いて、指導、助言をもらいながら具体的に展開します。学校の授業では、問題には必ず答えがありますが、実社会では問題に対する答えは一つだけではありません。このような会社経営を通して、知恵を出し合いながら最善な策を求める学習を行い、コミュニケーションの重要性や判断力の育成、意思決定のプロセスなどを学ぶことができます。福商会館前などで販売活動を実施しました。先輩方の店先を販売場所として提供させていただければありがたいです。このSCP活動の様子については、福翔高校のホームページに「SCP通信」を掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

食育セミナー



熱心に聞く生徒たち

平成30年5月12日（土）に本校多目的ホールで、第1回食育セミナーを開催いたしました。講師は、天神イムズ7階で開業している、YSくまざわクリニック院長熊澤浩明先生です。本校は、部活動の活性化を掲げ、部活動を通しての人間形成とともに、実績の向上を目指しています。競技者にとって重要なキーワードでもある「食」について考えるきっかけづくりとして開催したところ、土曜日の午後にもかかわらず、福商会をはじめ、部活動生、保護者など約150人の参加があり、充実したセミナーとなりました。今後も定期的にセミナーを開催し、情報を提供しながら、部活動活性化につながれば良いと考えています。

Total office coordinator

HIRATA

オフィス用品購買サイト 代理店 **ASKUL**

有限会社 **平田紙文具事務機**

取締役会長 **平田 稔 樹** (64回生)

本社: 〒810-0005 福岡市中央区清川3丁目31番1号
TEL 092-531-0835 FAX 092-524-6333

営業所: 〒860-0059 熊本市西区野中3丁目5番8号
TEL 096-359-6530 FAX 096-323-6900



Ad Agency

株式会社

春潮社

Shun cho sha

since 1933

担当課長 **隠岐田 二郎** (93回生)

□ 本社 〒812-0044 福岡市博多区千代4-29-12
☎092-641-1031 ☎092-631-2690
営業所/営業部 久留米

交通広告/電柱広告/開院/開業ツール/マス媒体広告/SP広告/屋外広告

□ www.shunchosha.co.jp

福商会員から
市議会議員を!

石川浩二郎 (60回生)

TEL (582) 5414

平成30年度 福翔高等学校 体育・文化部活動成績《平成30年4月～6月》

剣道部

◆全九州・全国大会中部ブロック予選会
5月19日(土) 九電記念体育館
(男子団体 43校参加)
福翔 5-0 糸島農業高校 2回戦
福翔 4-0 筑紫中央高校 パート優勝
福翔 0-5 東福岡高校 準々決勝
(女子団体 37校参加)
福翔 4-0 春日高校 2回戦
福翔 4-0 須恵高校 パート優勝
福翔 1-2 筑紫台高校 準々決勝
ベスト8 県大会出場
5月20日(土)
(男子個人)
園田 4回戦敗退
齋藤 4回戦敗退
南 4回戦敗退
大島 2回戦敗退
(女子個人)
西 第3位 県大会出場
梅野 3回戦敗退
吉良 3回戦敗退
宮崎 3回戦敗退
◆全九州・全国高等学校剣道大会福岡県予選
6月9日(土) 九電記念体育館
(女子団体)
1回戦 福翔 1-1 祐誠 代表戦勝ち
2回戦 福翔 4-0 北九州市立
準々決勝 福翔 3-1 福岡舞鶴
準決勝 福翔 2-1 筑紫台
決勝 福翔 0-3 中村学園 準優勝 6年ぶり九州大会出場
(女子個人)
1回戦 西 メー 松井(西短大附)
2回戦 西 ツー 西ノ原(西南学院)
準々決勝 西 コー 中野(筑紫台)
準決勝 西 -メ 諸岡(中村学園)
第3位 九州大会出場
6月10日(日) 九電記念体育館
(男子団体)
1回戦 福翔 3-0 八幡南
2回戦 福翔 1-1 八女 代表戦勝ち
準々決勝 福翔 2-3 福岡第一
ベスト8

男子サッカー部

◆全九州・全国高等学校サッカー大会中部ブロック予選会
4月28日(土)・4月30日(月)・5月3日(木)・4日(金) 福岡フットボールセンター
対 福岡舞鶴高校 1-2で敗退
対 九州高校 3-1で勝利
対 玄界高校 6-2で勝利
対 春日高校 3-1で勝利
県大会出場
◆全九州・全国高等学校サッカー大会福岡県予選会
5月19日(土) 福翔高校
対 京都高校 5-0で勝利
対 八幡工業高校 0-2で敗退

女子サッカー部

◆福岡県高等学校サッカー大会 女子の部
5月27日(日) 東海大学付属福岡高等学校
対 東海大学付属福岡高校 0-13 負け

水泳部

◆6月9日(土) 福岡市立総合西市民プール
全員予選敗退
◆6月10日(日) 福岡市立総合西市民プール
2年古賀南々帆 2:49.27 9位

ソフトテニス部

◆福岡県高等学校総合体育大会ソフトテニス選手権中部ブロック予選会
5月3日(木)・4日(金)・5日(土) 今津運動公園
(個人戦)
坂本 光咲(3-1)・岩下 舞(3-3)ペア ベスト32 県大会出場
石橋 操(3-5)・山田 京佳(2-8)ペア 3回戦敗退
相良 歌音(3-9)・石井 雪乃(3-5)ペア 3回戦敗退
柴田 莉奈(3-3)・坂本 結衣(2-3)ペア 2回戦敗退
鎌賀 涼香(2-6)・仲里 心花(2-9)ペア 2回戦敗退
濱田 海夕(2-2)・中西麻優子(2-2)ペア 2回戦敗退
藤田 莉己(2-7)・藤嶋 来実(2-9)ペア 2回戦敗退
奈須 千遥(1-7)・三原 楓香(1-5)ペア 2回戦敗退
(団体戦予選リーグ)
対 玄界高校 3-0で勝利
対 東海大福岡高校 3-0で勝利
予選リーグ1位で決勝トーナメント進出
(団体戦決勝トーナメント)
1回戦 シード
2回戦 筑紫女学園高校 3-0で勝利
3回戦 福大若葉高校 1-2で敗退
(5~8位決定戦)
新宮高校 2-1で勝利
西陵高校 1-2で敗退
第6位 県大会出場
◆福岡県高等学校総合体育大会ソフトテニス選手権大会
5月26日(土) 今津運動公園
団体戦 各ブロック代表 20校参加
1回戦 嘉穂高校 3-0で勝利

2回戦 福大若葉高校 3-0で勝利
3回戦 小倉南高校 2-1で勝利
《ベスト4によるリーグ戦》
中村学園女子高校 0-3で敗退
青豊高校 1-2で敗退
博多女子高校 0-3で敗退
第4位(ベスト4入賞)
5月27日(日) 今津運動公園
個人戦 各ブロック代表 80ペア参加
坂本光咲(3-1)・岩下(3-3)ペア
1回戦 門司大翔館高校 浮田・浜内ペア 1-4で敗退

バドミントン部

◆福岡県高等学校バドミントン大会予選中部ブロック予選会
4月28日(土)・29日(日)
(男子シングル1回戦)
福田(3年) 0-2 山口(春日高校)
小林(3年) 0-2 藤井(大濠高校)
笹岡(3年) 0-2 山田(東海大福岡高校)
城戸(3年) 2-0 野上(古賀寛成館高校)
(男子シングル2回戦)
城戸(3年) 0-2 藤木(博多工業高校)
(女子シングル1回戦)
鳥巢(3年) 2-0 富谷(舞鶴高校)
雨宮(3年) 2-1 角(古賀寛成館高校)
池辺(3年) 0-2 三原(東海大福岡高校)
富窪(3年) 2-0 奥迫(福岡高校)
(女子シングル2回戦)
鳥巢(3年) 0-2 堀江(筑前高校)
雨宮(3年) 2-0 平川(武蔵台高校)
富窪(3年) 2-0 中川(福岡女子高校)
(女子シングル3回戦)
雨宮(3年) 0-2 野口(東海大福岡高校)
富窪(3年) 0-2 田中(東海大福岡高校)
(男子ダブルス1回戦)
寺崎(3年)・松末(3年) 2-1 平田・江藤(福岡農業高校)
井上(3年)・渡部(3年) 2-1 小田・竹本(福岡高校)
城戸(3年)・小林(3年) 2-0 福山・寺島(中村三陽高校)
福田(3年)・笹岡(3年) 2-0 武田・浅香(水産高校)
(男子ダブルス2回戦)
寺崎(3年)・松末(3年) 0-2 田中・江頭(筑紫台高校)
井上(3年)・渡部(3年) 0-2 今福・仁田原(筑紫台高校)
城戸(3年)・小林(3年) 1-2 野田・廣田(筑紫中央高校)
福田(3年)・笹岡(3年) 1-2 江崎・坪井(筑紫中央高校)
(女子ダブルス1回戦)
雨宮(3年)・今野(3年) 2-0 青野・宮園(春日高校)
井上(3年)・東(1年) 0-2 吉村・釜谷(筑紫中央高校)
鳥巢(3年)・吉田(3年) 2-1 吉永・中村(舞鶴高校)
富窪(3年)・日隈(2年) 2-0 田村・古江(福岡高校)
(女子ダブルス2回戦)
鳥巢(3年)・吉田(3年) 0-2 榎本・平川(筑紫中央高校)
富窪(3年)・日隈(2年) 1-2 平川・吉原(武蔵台高校)
(女子ダブルス3回戦)
雨宮(3年)・今野(3年) 1-2 岡本・小嶋(博多女子高校)
◆福岡県高等学校バドミントン大会中部ブロック予選会
5月12日(土) アクション福岡市教育委員会
(女子団体1回戦)
福翔3-0福岡工業
(女子団体2回戦)
福翔1-3福大若葉
《男子団体1回戦》
福翔0-3筑紫台
5月13日(日) アクション福岡
《女子団体敗者復活1回戦》
福翔3-0上智福岡
《女子団体敗者復活2回戦》
福翔1-3春日
《男子団体敗者復活2回戦》
福翔2-3福岡第一

陸上競技部

◆全国高等学校陸上競技対校選手権大会福岡中部ブロック予選会
5月11日(金) 博多の森 陸上競技場
3-8 小西百香 走高跳
2-6 四元真帆 走高跳
2-7 篠原侑似 やり投
3-8 小笹龍世 400m
以上4名4種目 県大会出場
他13名出場 他の生徒はカメラオペレーター補助員、砂場補助員を行った。
5月12日(土) 博多の森 陸上競技場
3-7 柳拓真 走高跳
2-4 菅原渚 砲丸投
2-2 相園春樹 やり投
以上3名3種目 県大会出場
他13名出場 他の生徒はカメラオペレーター補助員、砂場補助員を行った。
◆全国高等学校陸上競技対校選手権大会福岡中部ブロック予選会
5月11日(金) 博多の森 陸上競技場
3-8 小西百香 走高跳
2-6 四元真帆 走高跳
2-7 篠原侑似 やり投
3-8 小笹龍世 400m
以上4名4種目 県大会出場
他13名出場 他の生徒はカメラオペレーター補助員、砂場補助員を行った。

平成30年度 福翔高等学校 体育・文化部活動成績《平成30年4月～6月》

5月12日(土) 博多の森 陸上競技場
3-7 柳拓真 走高跳
2-4 菅原渚 砲丸投
2-2 相園春樹 やり投
以上3名3種目 県大会出場
他13名出場 他の生徒はカメラオペレーター補助員、砂場補助員を行った。

5月13日(日) 博多の森 陸上競技場
2-4 菅原渚 円盤投
2-6 西村光太郎 円盤投
3-3 小林誠太 110mH
3-8 小笹龍世 200m
3-7 三原
3-8 小笹、三角
3-9 高谷 4x400R 3分24秒52
以上8名5種目 県大会出場
他7名出場 他の生徒はカメラオペレーター補助員を行った。

◆第71回全国高等学校陸上競技対校選手権大会福岡県予選会

5月25日(金) 博多の森 陸上競技場
3-8 小西百香 走高跳 1m56 6位
2-7 篠原侑似 やり投 38m44 6位
3-8 小笹龍世 400m 49秒75 6位
2-6 四元真帆 走高跳 1m45
以上3名3種目 北九州大会出場
他の生徒は試験終了後、競技場に集合しカメラオペレーターの補助員、砂場補助員を行った。

◆第71回全国高等学校陸上競技対校選手権大会福岡県予選会

5月26日(土) 博多の森 陸上競技場
2-4 菅原渚 円盤投 35m44 6位
3-7 柳拓真 走高跳 1m85
2-2 相園春樹 やり投 44m80
以上1名1種目 県大会出場
他の生徒はカメラオペレーター補助員、砂場補助員を行った。

◆第71回全国高等学校陸上競技対校選手権大会福岡県予選会

5月27日(日) 博多の森 陸上競技場
2-4 菅原渚 砲丸投 10m60 5位
3-7 三原、3-8 小笹、3-8 三角、3-9 高谷
計4名5種目 北九州大会出場
計4名5種目 北九州大会出場
3-7 三原、3-8 小笹、3-8 三角、3-9 高谷 4x400R 3分27秒08
2-6 西村光太郎 円盤投 29m67
3-3 小林誠太 110mH 15秒91
3-8 小笹龍世 200m 22秒14 7位
他の生徒はカメラオペレーター補助員を行った。

ソフトボール部

◆福岡県高校総合体育大会ソフトボール選手権大会

5月20日(日) 古賀グリーンパーク
対 折尾高校 1-7 負け
対 久留米商業高校 7-0 コールド勝ち 予選リーグ突破
5月26日(土) 雁ノ巣レクリエーションセンター
対 九州産業大学付属九州高校 1-7 負け

卓球部

◆福岡県高等学校総合体育大会卓球選手権大会中部ブロック予選会

4月28日(土)・29日(日)・5月3日(木)・4日(金) 福岡市立城南体育館

《男子シングルス1回戦》
真名子(1年) 0-3 福江(中村三陽高校)
井上力(1年) 1-3 尾崎(福岡農業高校)
森本(1年) 2-3 山下(筑紫丘高校)
白石(1年) 1-3 高島(福岡講倫館高校)
池田(1年) 3-2 明石(筑紫中央高校)
田中礼(1年) 1-3 石橋(博多工業高校)
木室(2年) 1-3 梅津(筑紫丘高校)
本田(2年) 0-3 吉瀬(福岡中央高校)
新村(2年) 0-3 片山(福大大濠高校)
《男子シングルス2回戦》
池田(1年) 0-3 寺島(香住丘高校)
井上佑(2年) 0-3 徳重城南(城南高校)
緒方(3年) 3-0 松藤(筑紫丘高校)
《男子シングルス3回戦》
緒方(3年) 3-1 花田(福岡高校)
《男子シングルス4回戦》
緒方(3年) 0-3 和田(中村三陽)
《男子ダブルス1回戦》
森本(1年)・池田(1年) 1-3 山下・松藤(筑紫丘高校)
田中礼(1年)・白石(1年) 2-3 浦・吉間(福岡舞鶴高校)
本田(2年)・木室(2年) 3-0 碓・朝枝(筑前高校)
中山(1年)・井上力(1年) 2-3 権藤・坂本(筑陽学園)
《男子ダブルス2回戦》
緒方(3年)・真名子(1年) 0-3 西岡・明石(福岡高校)
新村(2年)・井上佑(2年) 3-0 久保田・藤村(古賀寛成館)
本田(2年)・木室(2年) 0-3 川端・中村(福岡講倫館)
《男子ダブルス3回戦》
新村(2年)・井上佑(2年) 1-3 久家・冨永(東福岡高校)
《女子シングルス1回戦》
清水(2年) 0-3 江口(宗像高校)
横武(2年) 1-3 新村(筑紫中央高校)
水江(2年) 3-1 北口(博多工業高校)
《女子シングルス2回戦》
高石(2年) 2-3 河村(城南高校)
水江(2年) 3-0 高橋(西南学院高校)
《女子シングルス3回戦》
水江(2年) 0-3 野村(糸島高校)
《女子ダブルス1回戦》
横武(2年)・清水(2年) 0-3 中村・中園(宗像高校)
《女子ダブルス2回戦》
水江(2年)・高石(2年) 3-1 西村・本山(筑紫女学園高校)

《女子ダブルス3回戦》
水江(2年)・高石(2年) 0-3 小林・鴻江(中村学園女子高校)
《男子学校対抗戦》
1回戦 福翔 2-3 筑紫台
《女子学校対抗戦》
1回戦 シード
2回戦 福翔 3-0 福岡女子商業
3回戦 福翔 3-1 九州産業
4回戦 福翔 0-3 中村女子
《5~8位順位決定戦》
福翔 1-3 筑紫丘
福翔 2-3 修猷館 中部地区8位

◆福岡県高等学校総合体育大会卓球選手権大会
5月20日(日) 中間市体育文化センター
《女子ダブルス》
1回戦 水江(2年)・高石(2年) 3-0 壇・龍(伝習館高校)
2回戦 水江(2年)・高石(2年) 0-3 藤森・田中(希望ヶ丘高校)

◆福岡県高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会中部ブロック予選会
5月12日(土)・5月13日(日) 九電記念体育館
福翔 84-49 中村三陽
福翔 50-154 福岡第一
福翔 86-83 宗像
第3位 県大会出場
◆福岡県高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会
5月26日(土) 中間高校
福翔 111-66 久留米
5月27日(日) 北筑高校
福翔 97-84 柏陵
福翔 65-90 直方
福岡県ベスト8

◆福岡県高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会中部ブロック予選会
5月12日(土)・5月13日(日) 九電記念体育館
福翔 84-49 中村三陽
福翔 50-154 福岡第一
福翔 86-83 宗像
第3位 県大会出場
◆福岡県高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会
5月26日(土) 中間高校
福翔 111-66 久留米
5月27日(日) 北筑高校
福翔 97-84 柏陵
福翔 65-90 直方
福岡県ベスト8

◆福岡県高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会中部ブロック予選会
4月29日(日)・5月3日(木) 福岡講倫館高校
福翔 96-36 福岡農業
福翔 88-56 福岡魁誠
福翔 58-69 柏陵
2部残留

◆福岡県高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会中部ブロック予選会
4月29日(日)・5月3日(木) 福岡講倫館高校
福翔 96-36 福岡農業
福翔 88-56 福岡魁誠
福翔 58-69 柏陵
2部残留

◆九州・全国高等学校総合体育大会中部ブロック予選会
5月3日(木)・5月4日(金) 福岡工業高校
対 宗像 セットカウント2-0
対 福大大濠 セットカウント1-2
対 城南 セットカウント0-2
第7位 県大会出場

◆全国高等学校総合体育大会福岡県大会
5月26日(土) うきは市立総合体育館
対 山門高校(南部4位) セットカウント2-0
5月27日(日) うきは市立総合体育館
対 筑紫台高校(中部3位) セットカウント0-2
福岡県ベスト16
◆全国高等学校総合体育大会福岡県大会
5月26日(土) うきは市立総合体育館
対 山門高校(南部4位) セットカウント2-0

◆天皇杯・皇后杯選手権大会福岡県大会
6月30日(土) 桂川町総合体育館
福翔一祐誠(南部1位、インターハイ準優勝) セットカウント1-2

◆全国高等学校総合体育大会中部ブロック予選会
5月3日(木) 西陵高校
福翔一第一薬科 セットカウント2-1
福翔一福工大城東 セットカウント2-0
5月4日(金) 城南高校
福翔一福岡女学院 セットカウント0-2

◆全国高等学校総合バレーボール選手権大会 福岡県大会
5月26日(土) 久留米商業高校
福翔一敬愛 セットカウント0-2
◆天皇杯・皇后杯選手権大会福岡県大会
6月30日(土) 西南学院高校
福翔一東筑(今大会ベスト4) セットカウント0-2

◆全国高等学校情報処理競技大会福岡県大会
6月16日(土) 北九州市立高等学校
団体の部 優勝 全国大会出場
個人の部 3-1 森田大斗 2位入賞 全国大会出場
2-1 山川諒大 3位入賞 全国大会出場
3-9 平間諒 12位
3-2 荒金千輝 20位
7月22日千葉県で開催されます全国大会へ出場権を得ました。

◆第50回定期演奏会 5月6日(日) アクロス福岡 シンフォニーホール
1400名を超えるお客様に御来場いただきました。
◆高文連福岡県高校放送コンテスト福岡地区大会
4月28日(土) 修猷館高校
2年4組 森崎しずく 予選敗退
2年7組 瓜生和鼓 予選敗退



作品展での松田茂實さん（54 回生）

トピックス

「能楽 男面の世界展」開催

今年6月4～10日、アクロス福岡2階メッセジホワイエで、松田茂實さん（54回生）の作品展が開催されました。松田さんは定年退職後、かねてより興味があつた能面の作成に取り掛かり、打ち始めて20年、傘寿の記念に今回は24点の作品が展示されました。これまで数十点の作品を作り上げ、数々の表彰に輝いています。もともと学生の頃から手先が器用で、ナイフ片手に丸太を削り飛行機の模型を作り上げたこともあるそうです。今後、ますますのご活躍をお祈りしています。

町議に当選しました！



入江政行さん（69 回生）

平成30年2月25日投票が行われた、宇美町議会議員選挙（定数14人）において、入江政行さん（69回生）が当選されました。入江さんは、福岡商業高校時代応援団に所属し、卒業後は家業の酒屋を継承され、介護施設の経営にも携わっていました。一本気な性格は学生時代から変わらず、男気のある人物として知られています。今般、町議に推され17人の候補者中、9位での当選を果たされました。今後のご活躍を期待します！

我ら福商（福翔）一家

84回生の津田佐代子です。

私の娘二人（亜由巴110回生、奈末子112回生）も福翔を卒業し、親子三人野多目校舎に通いました。

私は当時、箱崎からバス、電車を乗り継ぎ（途中よりバイク）通学しました。他に

も商業高校があつた中、なぜ自宅から遠い福商を選んだのか、振り返ると理由が分かりません。しかし三年間の高校生活はとても充実したもので、嫌な事もあつたのですが、楽しかった思い出の方が多くて、福商で良かったとつくづく思います。一生付き合つてであろう親友が出来たのも福商であり、生徒会活動によりボランティア精神が身についた貴重な高校時代でした。

卒業後は、会社に就職し、結婚、子育てと人並みに経験し、その間は福商から遠ざかっていましたが、合同同窓会の当番幹事になった事を境に、再び福商への想いがよみがえり、偉大なる先輩方の存在や、福商同窓生の縦のつながりの素晴らしさを知り、私も福商の同窓生の一員としてこれから何か母校に対して恩返しが出来たらと、まずは、さくら会で活動する事にしました。子育て中でありながら、出来る時に出来る事をやれば良いと、平田会長をはじめ、さくら会メンバーの温かい雰囲気の中で現在も楽しく活動しているところです。

そうしているうちに、我が子も高校進学の時となり、長女が福翔に行きたいと言つた時には、とても嬉しかったのが今でも思い出されます。三人の子供たちの中で誰か一人ぐらひは福翔に進学してくれたらいいな～と思つていたので、私の念願が叶うました。二年後には、次女も福翔高校に入学し、親子で先輩後輩と言う関係になれたのが不

思議でもあり、幸せを感じます。娘が在学中はPTA活動にも携わり、娘よりも私の方が学校に行くのが楽しみになるくらい、いつも学校に出入りしていました。

娘が卒業した後も、合同同窓会や縦の糸の会、さくら会の活動も娘と一緒に参加し、同じ校歌や応援歌を歌っているのが、より幸せを感じます。

娘二人も、福翔で良かったと心から思っている様ですし、これからも親子三人、福商（福翔）魂を胸に、たくさんの方の共通話をしながら、また母校を愛する気持ちを忘れずに、過ごしていこうと思つています。

津田 佐代子（84回生）



「さげもん」と和の小物」個展を開催

皆さんご存知の通り、柳川地方では古くから雛祭が盛んです。特に初節句の折は、壇飾りの左右に沢山の吊り雛（通称・さげもん）を鴨居にわたし紅白布を巻いた竹竿にさげ、賑やかに祝います。

この「さげもん」の「和の小物（和服の布で作る干支等）」作りが趣味になり、平成19年から12年間コツコツと作り貯めていま



さげもんに囲まれた宮本さん



した。この作品の集大成として、「宇美町働く婦人の家しず・うみ」の館長から1階フロアーを使った作品展を勧められました。平成30年2月17日（土）～3月4日（日）の16日間の開催期間中には、多くの方々に作品を見て頂き感謝しています。

宮本タケ子（64回生）



和服の布で作る和の小物



色とりどりのさげもん

「福笑お達者倶楽部」発足

～ピンピン100歳～

「人生100年時代」を迎え、「健康で笑顔を絶やさず、これからの人生を楽しみましょう」との思いから、「親睦・交流を深める場」として「福笑お達者倶楽部」を発足しました。同窓の縁を通じて、会員の皆様が集まる機会、定期的に集まるとういものです。入会ご希望の方は福商会事務局へご連絡願います。

代表世話人 後藤 幹生（55回生）

〈開催月〉 2月、5月、8月、11月
第一水曜日

〈時間〉 15時～17時

〈参加対象者〉 70歳以上の福商会会員

〈懇親会費〉 2,000円（都度徴収いたします）

※会食いたしますので、ご参加の方は前日まで福商会事務局（☎09277119880）へご連絡願います。



『生きる喜び』

私が「福笑お達者倶楽部」発足を考えた動機は凄く簡単なものでした。私事ですが、私には年の差がある孫達がいいます。この孫達が一人前になるまでには、私は百歳まで頑張らなくてはなりません。

そこで私は考えました。「具体的に元気で長生きするにはどうしたらよいのか。友達が必要なんだ」と。そんな時、福商会の後輩達と雑談している時、人生百歳談になり後輩の一人が「自分の人生観、今の生活、百歳まで続けます」とのこと。その時私は咄嗟に「それなら実践の証明に福商会の会費を百歳分まで払わなたい」と言いました。

後日、本当に百歳分以上まで支払われていることを知りました。俗世間では「生命保険に加入したら中々死ななばい」と言われていることがあります。私は思いました。人生百歳以上まで健在であるための活動のひとつに「福商会活動を百歳まで続ける」。その為には「会費を百歳分まで支払う保険を掛けることにしよう」。そこで福商会先輩、後輩の強い絆を利用していただき、お互いに「百歳までの健康学」「ストレス解消の為の世間話」「ビールを飲みながらの仲間意識の高揚」等々の為の「云」を発足したい。これが現在です。百歳までの会費保険を掛け福商会活動を大いに楽しみたい。

後藤 幹生

「私の職場」
縦のつながり



私は、「株式会社ニック」入社2年目の押領司京太郎（100回生）と申します。現在、大阪営業所

に勤務しています。

全国47都道府県の内、自治体（市区町村）の数は特別区を含めて1,741あります。私は関西地区2府4県、198の自治体を中心に、ファイリングシステムという業務効率化のツールを提供しています。当社営業として、その198の自治体を訪問しています。基本的な車で動いていますが、かなり僻地の自治体に訪問することがあります。道中は、ドライブ感覚になりますが、それぞれの地域性や人間味溢れた方々との多くの出会いも楽しみの一つです。また、お客様同士の口コミで商品を使って頂くことになった時は、お客様のご満足が実感でき、強くやりがいを感じます。

しかし、取り扱う商品に専門的なものが多いため、それについて日々勉強するのは大変です。中でも障害福祉の分野で使っている商品に関しては、毎年行われる法改正に対応するため、特に勉強が必要になります。とても複雑で難しいのですが、いち早く最新の情報を収集、発信すること

でお客様から信頼を頂き、繋がりを持った質の高い営業を行うよう心掛けてます。このように繋がりはとても大事なことでありと感じています。

最後に、私がニックに入社するきっかけになったのも、大阪で勤務、生活しながらこのような文章を書かせて頂く事になったのも、福翔高校の先輩方との繋がりによるものでした。その素晴らしさを感じると同時に、繋がり大切さを改めて実感しました。この大切さを多くの人に伝えられるよう、一生懸命仕事に取り組んでいます。

押領司 京太郎（100回生）

高齢社会における
ボランティア活動

私は老人クラブに所属し、ボランティア活動を中心に活動しています。老人クラブは、高齢社会を通じて、健康・友愛・奉仕を中心に明るく、楽しく、多くの友達とのコミュニケーションを図る事です。

現在、三宅校区老人クラブ会長として、約5000人の会員のお世話、南区25校区会員8,000人の副会長として奮闘中です。

老人クラブは子供の見守り、地域の清掃、また、健康、生きがいづくり等の健康活動にも参加。グランドゴルフ大会やボウリング大会、ダーツ大会を通じて体力面のアップ、校区の体育祭、夏まつり、敬老会・文化祭、どんど焼き等、積極的に参加協力して存在感をアピールしています。

演芸大会や日帰り研修等、一年間の行事を通して老人クラブが皆さんの役に立つ様、先輩の南区会長の西村大戸志さん（58回生）と共に頑張っています。

森山 忠明（62回生）



西村さん（右から3人目）森山さん（右から4人目）

電子書籍出版の紹介

進 九三郎さん（58回生）浜松市在住が、昨年秋季に「卓球の仲間たち・日本人世界卓球チャンピオン歴史と未来」を電子書籍として出版されました。（アマゾンキンドル社より）

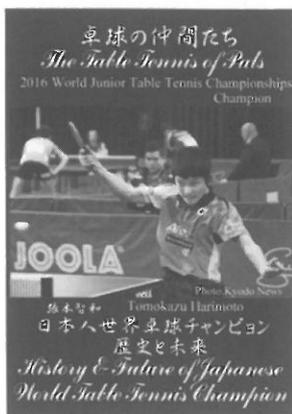
著者紹介

福商卒業後、昭和37年、専修大学卓球部で「全

日本大学対抗選手権」を制覇。昭和52年、ヤマハ監督として「日本卓球リーグ第1回発足記念大会」を優勝に導きました。

書籍紹介

平松秀敏さん（66回生）福岡市卓球協会事務局長。や、元世界卓球チャンピオンら、多くの方の協力を得て、チャンピオンになった戦術、練習方法、指導を受けた人物などが記述されています。また、日本人世界卓球チャンピオン13人の写真を掲載しています。



電子書籍表紙



福岡市卓球協会事務局長 平松秀敏さん（66回生）
〈全日本卓球フォーティ杯優勝 1994、1995年〉

右手にメガホン左手にそろばん

「東京アンダーナイト物語を読んで」

昨年東京支部同窓会で、山本信太郎先輩(52回生)の著書2冊の映画化の話をお聞き致しました。それは「東京アンダーナイト」夜の昭和史、「ニューラテンクォーター・ストーリー」(平成19年廣済堂出版)と「昭和が愛したニューラテンクォーター・ナイトクラブオーナーが築いた戦後ショールビジネス」(平成25年DUBOOKUS出版)です。

本を読んで感動した私が、感想文を福商会報に投稿するにあたり、山本先輩、樺田康義先輩(53回生)と私、日本橋三越でミーティングを行いました。その時の様子を一部対談形式にまとめ、会報に3回シリーズで連載することになりました。山本先輩の多くのエピソードとともに、皆さんも一緒に楽しんでいただければ幸いです。

○ハリウッドによばれた男○

これまで、同窓生(福商時代の先輩)で映画の主役になられた方といえば、皆さんご存知の「海賊とよばれた男」の光佐三先輩(2回生)ですが、この度は山本先輩が登場されます。



平成19年2月出版

この本のストーリーが凄いです。

出版当時、テレビや週刊誌などで取り上げられています。先輩はもともと映画に関心があり、映画監督を目指そうと思っておられたようですが、今般、はからずも本場アメリカの「ハリウッド」の目に留まり、映画



脚本家ロン・バス 山本先輩
マイケル・ハープスター、
大和田廣樹プロデューサー

化されることになったそうです。まさに先輩は「ハリウッドによばれた男」です。

東京オリンピックの年2020年に公開予定とのことです。因みに、東京オリンピックまで残り731日(2018年6月30日現在)となりました。

既に先輩の著書を読んでいた私は、その本の「関連人物相関図・本書の主な登場人物」が頭にありましたので、お会いするまで、山本先輩はどんな怖い方なのかと正直少し(実はとても)心配でした。「強面のドスのきいたシャカシ声」というイメージ

だったからです。ところが、なんと正反対。濃厚で柔和なイケメン紳士だったので。ほっと肩をなでおろし、昼食は先輩のおすすめ絶品「ひつまぶし定食」で、ミーティングしながらの和やかな鼎談となりました。お話を聞くにつれ、先輩の事業に対する信念や人に対する優しさ、感謝の気持ちをもらった健闘ぶりがよどみなく語られ引き込まれていきました。

○日本一の飲み屋のオヤジ○

本の舞台は、「ニューラテンクォーター」昭和34年頃の赤坂の伝説の高級ナイトクラブです。先輩はここで30年のキャリアを積みまれました。



ニューラテンクォーター

クラブといえば水商売です。「夜の社会、夜の商売」熾烈な敵しくも激しい商売、今日は満席でも明日は誰も来ない。社会一般の評価・イメージは、正直いって異次元の世界の感じます。「酒と女と男」「色と欲と金」「浮き沈みの激しい世界」「世の中の表と裏の世界」というイメージです。

先輩は、この世界に入られるとき、伯父に

「信太郎、とうとう飲み屋のおやじになるのか」と言われ、「はい、日本一の飲み屋のオヤジになります」と発奮されたそうです。そこで戦い抜いて来られ、膨大な幅広い人脉を活かし生き抜いて来られました。

著書の中に出てくる数多い教訓は、簡単にはとても語れませんが、内容の一部は、文中で適宜ご紹介したいと思います。

○山本先輩との対談○

山内「先輩の本、ハリウッドで映画化されるといことですか？」

山本「そうです。」

山内「映画はアメリカで上映されるんですか？」

山本「世界中で上映されますよ。」

山内「いやーそれはスケールがでかいですね。」

山本「そう初めて映画を作ります。映画はもちろん日本にも、世界中に、一応封切りはするけど、どれだけ買手があるかわかりませんけどネ。それは、映画の内容次第だけ。」

山内「配給元ということですね。そのタイトルは先輩が書かれた本のー」

山本「東京アンダーナイト」です。

山内「エッ、東京アンダーナイト、やっぱりそういうタイトルが受けるんでしょうか?」「ニューラテンクォーター」と言っても分からないですかね。この題名使わないのももったいない気がします。」

山本「タイトルは、全世界『東京アンダーナイト』です。」

山内「昭和34年の開店当時からストーリーですか」

山本「映画は私がい出すシーンから入るけども、昭和28年からのいわゆる旧ラテンクォーターの頃です」

山内「確か、料亭、幸楽が焼けたんですね」

山本「そう、焼けた後、マフィアが入ってきましてね。マフィアの親分です。彼は既に東南アジアにもカジノを作っていた。日本中にもカジノを作ろうとしていたんです。つまり、日本でカジノチェーンを作ろうとしていたのが入ってきたということですよ」

山内「ふぉー、あの時代のカジノですか」

山本「それは事実ですから」

山内「いま日本では、カジノ実施法案が話題になっていますが、というより国会でもめています。有力候補はお台場とか、大阪とか、長崎とか。昔はあそこにもカジノを作るといっ話だったのですか？」

山本「そうです。これが日本に来てカジノを開こうとしたわけです。ところが日本では、実際にはカジノは作れなかった訳ですが」

山内「もともとはGHQの娯楽の場所ですか？」

山本「いやあ、それは表向きそうしているだけで、日本人も行ってましたし、店には自由に入れました」

山内「飛び込みでも行けたのですか？」

山本「飛び込む勇気があればね」

山内「ニューラテンクォーターの時はどう

だったのですか？」

山本「私の時、ニューラテンクォーターになってからは、飛び込みで入れないようにしました。特殊なナイトクラブでしたネ」

山内「この事は、会員制ですか？」

山本「あの当時、是非、今夜行きますから」とか、ニューラテンクォーターに行きたい」と言う人がいれば、山本さん訪ねて行って、「と言われて、口コミでスーッと広がった訳です。紹介、紹介で、特別に宣伝することはなかったんですよ」

○トリオ・ロス・パンチョス出演○

山内「コマージュは、あのラジオのニッポン放送だけだったんですか？」

山本「うん、コマージュはあれぐらいで、ショーを始めた時に、こけら落としに、トリオ・ロス・パンチョスを呼んだんです。目立つからね。赤坂ニューラテンクォーターは、そこから出発しました」



トリオ・ロス・パンチョス

山内「海外のスターを間近で見られるとは、しかも飲食しながらなんて」

山本「そんなこと今もないです。もう初めてでしたから、最初で最後です。座席300人ですね。貸し切りみたいなもんです」

山内「凄いですね。アイデアというか、企画というか。企画・実行力が、そして度胸が。一流スターに声をかける度胸は素晴らしいです」

山本「これはもう度胸というより人間の出会い。情熱だよ」

山内「情熱ですか。父上（山本平八郎氏）からのハツバも凄いですよね」

山本「親父の一言は、今も忘れません。信太郎！お前、東京へ行ってやってみな。しかし、やるからにやあ東京、いや日本一にならにやいかんばい」と言っ送り出してくれたこと。日本一にしてこいといわれたが、日本一って何だろう？という、これが私のずっと考えたテーマでした。そこでひらめいたのが、いつか見た本場のショーでした。アメリカに負けな

い本格的なショーをやろうと考えた訳です。だから私は、常に日本一、日本一、何が日本一になるのだろうか？ということのを頭に置いていましたから。ピートルズを呼んだ協同企画の協力は大きかったですね」

山内「永島さんですか」

山本「協同企画の永島さんと出会った事で道が開けました。それで、彼は米軍キャンプにいらしたから、キャンプ

の将校クラブで、自分でやっている（歌や演奏のオンステージ）そういうの見たことがありますか？そこで初めて連れて行ってもらってこういう世界があるのだと。ニューラテンクォーターには、ホステスビジネスは

なく、ホストビジネスだと。博多ではお客さんを連れて行ったり、常に苦勞の連続でしたが、それが何かショーをやることによってお客さんも定着し、ホステスさんたちもショーによってお客さんと呼べるキッカケができた。

ニューラテンクォーターの強みがあった。だからもう偶然に、もともと音楽が好きだったし出会いがあつて、そういうことになった。後はもうズーツとそん中の積み重ねですよ。思わぬ展開やプラスの要素が積み重なって」

山内「昭和34年といえば、私が6歳の幼い頃、演歌とか歌謡曲しか聞いたことがない。中学生の頃は、加山雄三やグループサウンズがでてきて、また、外国の歌手ではPPMとかポプデュランが歌っていましたね。悲惨な戦争、ドナドナ、風に吹かれて、とか、それから外国の曲をよく聞くようになったのですけれども、ああいうところでやっていたから日本中

広まったのでしょうか？」

山本「そうそうキッカケはね。キッカケを作ったのは間違いなくウチでしょう」

山内「（次号へ続く）」

山内 正信（70回生）

同舟 往来



吉開

敬祐さん (55回生)



55回生に福商

出身とは思えない人生を歩いている人がいる。

一草流瓶花 代表者 吉開尚洞氏です。

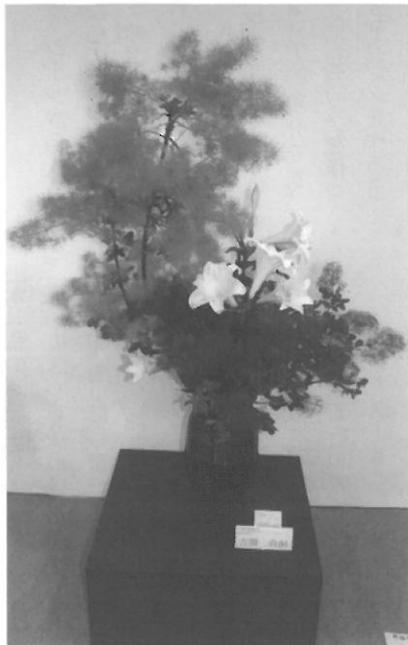
福商時代は吉開敬祐君で山岳部に属し普通のおとなしい静かな学生でした。福大に進学し、在学中は自転車であと九州一周するやら楽しい学生生活を送り、地元のスーパ―測上丸栄に就職、ここまでは普通の人生でこれが大変、組合運動に転じ労働組合の委員長に出世？根がおとなしい男とは思えない大きい声で、

演説はするし、多くの組合員の先頭に立って会社側と闘った。その間、長きに亘り本場アメリカの労働運動を

学び、ホワイトハウスや各地を巡り帰国した。

これからは又、又、大変。180度環境が変わり、家業を継承しお花の先生、一草流瓶花の家元として多くの弟子たちを育てて活躍している。福商出身者も色々の道を行く人もいるが、我々同級生としても異色の生き方として尊敬するやら驚いている。今はすっかりお花の先生として昔の静かな男として風貌も身のこなしも凛とした生活を送っている。

永島 光雄 (55回生)



第52回花道展に出品された作品

安松

正城さん (71回生)



今年はサッカーワールドカップの年です。日本はワールド

カップなど、遠い世界で手が届かないものだと思っていました。

そんな時代に、中学生の時からサッカーが大好きで、名門福商サッカー部に憧れ、サッカー部で活躍された、安松正城先輩(71回生)をご紹介します。

『マー坊』の愛称で安松さんは、サッカーの事しか、考えていないんじゃないかと思う程のサッカー少年でした。

今は東京のシニアサッカーチームの現役で、シニアの全国大会出場を目指しています。その体型は高校時代そのままではないかと思う程鍛え上げられています。「福商魂」が心身を維持されているようです。憧れた福商、その憧れがシニアの生活を培い、豊かな人生を送られています。

高校三年間は「いろいろな方に助けてもらい、支えられた」と語っています。福商サッカー部を本当に愛されていて、福商でサッカーを通して人格形成をされたのだと感じました。安松さんと、サッカーをもう

一緒にやる事は叶いませんが、シニアになっても、居酒屋で高校時代のサッカー部の話を肴に、お話しできる事が楽しみの一つです。

そして近い将来、母校が全国大会に出場した姿を見る事があれば、きっと会場であの日の高校時代を投影できることでしょう。母校生徒諸君の健闘を祈ります！

最後に、東京にいるサッカー部OB71、72回生とその仲間達で「東仲会(トナカイ)」ラインを作り、飲み会やカラオケを楽しんでいます。最近、福岡で71、74回生のサッカー部OBで初の飲み会を行い、結構盛り上がっています。

永翁 利成 (72回生)



(株)ピンズファクトリー

福岡市博多区豊一丁目9-18
電話 092 (482) 7751
FAX 092 (432) 8836

永島 光雄 (55回生)
本村 智彦 (82回生)

55回生さるくかい 『低山会』

今年80歳になる我々55回生はもう高い山には登れない。しかしどこか歩きたいそして飲みたい。年に何回か近くの山に登っていたが、段々歳と共にきつくなり参加者が減り尻すぼみになっていた。

登れないなら、「さるくかい」ということで低い山をあちこち登っていた。低い山といっても頂上付近はやはりどの山も大変だ。しかしみんなは登るのほだめでも登った後の酒の味は格別である。

その為にとにかく歩かなくてはと



岩屋城頂上 (280m)

「さるくかい」と名付けてこの所頑張っている。ちなみに今まで登ったり、さるいたりした山を挙げてみると、十坊山・飯盛山・遠見山・許斐山・若杉山・岩屋城・久住山・一目山・湧蓋山・等々あとは忘れてしまった。

これからは、天神様へのみち巡りや、やくいん川の湖上、幕末の名所めぐり、博多の古寺巡り、とか身近な所を命ある限りさるくつもりである。

55回生のばか高上り「さるくかい」

永島 光雄 (55回生)
糸永 清二 (55回生)



湧蓋山頂上 (1,500m)



今年も一年に一度の、あさくらの花火大会の日、5月24・25日に、泰泉閣で皆さんと集いました。去年はあさくらの水害の前でしたが、その後の会という事もあり、皆さんで復旧復興の様子を見に現地まで行くことにしました。東峰村は、山崩れ、川の氾濫で見る影もなく、まだまだこれからが大切な一日一日の立て直しとなる様子でした。私達も心からの応援をしていきますよ。

今年是小嶋康博ご夫妻 (59回生、元センทรัลホテル総支配人) が初参加で慰労をかねての宴会、そして真上につながる大輪の花火を1時間堪能しました。あさくら頑張り！の仕掛け花火など、復興に願いをかけた3500発、本当に見事でした。

25日は、地元の観音様にお参りした後、太刀洗の若き兵隊さんが戦争中、片道のガソリンで飛び立って行った飛行場跡地の記念館で、しばし哀悼の意を表し、あさくらの三連水車が回るようにと願いを込め、福岡へと戻ってまいりました。これからも、1年に1度よい機会にあさくらの復興を願い、泰泉閣に集合したいと思います。

木庭しげ美 (73回生)



仕掛け花火



皆さん、ハイチーズ！

59 回生新年会を開催

8組までの幹事・世話役をメンバーとする、恒例の新年会を1月18日に開催。前回まで利用のセントラルホテルフクオカが閉館したため、新たな会場の冷泉閣ホテル川端に22人が集結。出席者には本年の目標や抱負、年末年始の出来事などの近況を述べてもらうことに…。ところが後期高齢者の年代に入ったためか話題は、もっぱら持病や介護と孫の話に集中。

つづいて2組の小嶋康博君より、昨秋の学年同窓会でセントラルホテル役員退任のセレモニーと祝宴を執り行ったことでの、感謝とお礼の言葉があった。また福商の後輩達が閉館に伴い、冷泉閣ホテルに転職できたことで、こちらを新たな同窓会活動の場としたとの話しも…。挨拶する表情からは、在職中の激務と福商会活動への貢献から解放され、どこか柔らかな安堵の心情が伝わってきた。



理事会報告では、昨秋の福商会臨時・中間理事会での「テ

メント退去による会館3・4階の改装」「80回生以下等の同窓会活性化策」「職員給与減額・会費還元額の減少」等の事項を報告した。最後に本回生の喜寿祝学年同窓会を来年開催すること、そのため次回幹事会で「実施内容を協議すること」を確認し散会した。

安松 昭一 (59回生)

63 回生新年会開く

1月24日、福岡市天神の居酒屋で63回生の新年会を開きました。ここ数年、忘年会を止め、新年会を開いており、今回は32人が参加しました。

今年は大半が6回目の年男女で、一人一人近況を述べ、お互いの友情を深めました。また「サンキュー会」と称し、毎月9日(休日時は翌日)、5時に福商会館に集まり、気楽な会話を楽しんでいきます。63回生の皆さん！参加してみませんか。



川瀬 哲雄 (63回生)

太宰府支部「観桜会」

3月31日(土)当支部恒例の「観桜会」を太宰府天満宮本殿北側にある「松島茶屋」で開催しました。当日は、春爛漫の素晴らしい天候に恵まれて桜も満開で暑いぐらいの日でした。

一部としてパワースポットとして最近注目されてきた「天開稲荷神社」を当支部会員で太宰府天満宮の権禰宜である野村木乃実さん(78回生)に案内してもらいました。

参拝の仕方ですが、13個の鈴があり、まず自分の千支の鈴を鳴らした後に中央の鈴を鳴らしてお参りするそうです。「奥の院」は洞穴の中で参拝し、初めての経験でしたし、何か力をもたらしたような不思議な感じでした。又近くにある「小石茶屋」とトンネルの話など大変興味深く好評だったと思っています。

一部として懇親会を開催し、総勢24人の参加で大いに盛り上がりました。石川理事長(60回生)に来賓のご挨拶をいただき、合同同窓大会当番幹事の93回生の石矢さんと米倉さんにPRとTシャツの販売をしてもらい、太宰府天満宮の御神酒「梅酒」を皆でいただきました。さくら会からも4月14日のイベントのお誘い、会員である松田さん(54回生)の「能楽男面の世界展」個展のPR等、和気あいあいと盛り上がる中、恒例により山下さん(66回生応援団長)の大声での校歌斉唱で締めくくると終了し



ました。お土産に梅ヶ枝餅を持って帰ってもらいました。

当日は体調不良で欠席の方、年度末で仕事の為に欠席の方、気候も良く他行事と重なり欠席の方いつもより少なかったようですが、93回生の二人は太宰府在住ということで早速入会を承諾いただきました。こういう会があるのを知りなかつたと聞き、まだまだPR不足だと感じました。

今後も懇親会のほか、「参加して良かった、楽しかった」と言われる会にして行きたいと思っておりますので、太宰府支部への入会をお待ちしています。

太宰府支部 幹事 大西 正則 (62回生)

平成30年度 福商獅々児会
卒寿記念同窓会



平成30年度 福商獅々児会 卒寿記念同窓会 平成30年4月20日 於 中国菜館 福新楼

獅々児会(44・45回生)
卒寿記念同窓会

平成30年4月20日(金) 福新楼で獅々児会卒寿記念同窓会を開催しました。福商会から石川浩二朗理事長、川瀧哲雄専務理事を迎え、卒寿の祝いを盛大に催すことが出来ました。

平成28年10月の同窓会以降に天寿を全うされた河波良治君、猪上輝雄君、堤利春君、伊賀重雄君、箱嶋秀治君、野田照明君、皆川潔君、赤坂登弘君、岩本馨君、上野武造君、田中豊実君、水島善登君以上12人の方々には黙祷を捧げ、続いて来賓の石川浩二朗理事長

のご祝辞での挨拶と福商会の近況についてご報告をいただきました。

原田尚一君の乾杯の音頭により祝宴となり卒寿の歳にも拘らず、お酒がすすみ元氣な声が多く聞こえ、誠に頼もしく感じました。

最後に校歌を熱唱し博多手一本で締めくくり、みんなの健康を祈りつつ散会となりました。

久我 輝和(44回生)

恩師齊藤先生の米寿と
教え子たちの傘寿を祝う



齊藤先生(前列左)

風薫る4月25日、関東在住(56回生)3年8組の教え子たちが、遠来の博多から参加の今井・井下両君を交えて上野に集い、やさやかな会を催し、楽しいひと時をすごしました。

60数年前にタイムスリップ。年を忘れて学生時代に戻り…。話に花が咲き本当に楽しかった。

恩師のますますの長寿を祈念し散会。

西嶋 軍治(56回生)

114回生成人式同窓会

平成30年1月6日(土)、ホテルイル・パラッツォで、114回生の成人を祝う同窓会を開催しました。福商会より石川理事長にも御出席して頂きました。当日は200人を超える同級生が集い、久しぶりの再会を楽しみました。多くの友人に出会える機会は卒業後少なくなり、連絡を取り合うことも減りますが、このように同窓会で会って話が弾むと、福翔高校でよかったと心から思います。

次はいつになるかわかりませんが、今後も連絡を取り合って、またみんなで一緒に集まって楽しみたいと思います。

最後に、今回出席してくれたみんなと、開催までの準備を頑張ってくれた幹事、本当にありがとうございました。また元氣な姿で会いましょう！

寺田 光大(114回生)

企画・デザインから印刷・加工まで一貫体制
でお客様のニーズにお応えします。

大商印刷株式会社

代表取締役 早川和清

常務取締役 早川慎平(102回生)

〒812-0016 福岡市博多区博多駅南4丁目10番33号
TEL 092-414-3855(代) FAX 092-414-3677
E-mail: daisho@daisho-p.co.jp
ホームページ http://daisho-p.co.jp/



第48回箱崎福商会



第48回箱崎福商会

平成30年5月26日、福岡市東区箱崎のリーセントホテル福岡で「第48回箱崎福商会」を開催しました。五月晴れのすがすがしい天気のおかげ、会員22人、県議会議員の長ひろうみ先生、本部より川瀬専務理事（63回生）にご出席頂き、計24人の参加者となりました。今回は松本新会長の声掛けで56回生4人の先輩方も新たに参加されました。最初は松本会長の挨拶から始まり、梅津前会長（51回生）からも箱崎福商会の歴史や存在意義を述べられました。

懇親会は会員同士の思い出話で大いに盛り上がり、カラオケも歌い、久しぶりにあの懐かしい青春時代へタイムスリップすることができました。全員で校歌、応援歌を大合唱し、祝いめでたを歌い、万歳

三唱で締めくりました。最後は「来年もまた元気な姿でお会いしましょう」と皆様笑顔で散会いたしました。「会員同士の融和、親睦と母校の発展を願う」ということがはつきりと叶えられた一日となりました。

酒匂 房信（95回生）

東京支部 「総会・合同同窓会」

平成30年6月16日（土）、銀座ライオン銀座プレイス店で行いました。会場が昨年の7丁目店から5丁目店に変更になり、当日は生憎の梅雨空模様でしたが、昨年と同様100人の方々に出席頂きました。その顔触れは、今年欠席があった一方で、新しい方々々に、出席された方が26人もいらした。たので紹介させて頂きます。

今回、最年少は中山鉄平さん（108回生）。また、渡辺大介さん（90回生）は東京に転勤され初参加。吉浦由美さん（80回生）は先日のゴルフ会にも初参加で、すっかり東京支部の活動にも親しんで頂きました。重成幸雄さん（定時13回生）は相模原市から、ご商売の合間に出席頂きました。久しぶりにお席頂きました方々も、紙面の関係で一人お一人紹介できないのが残念です。中野久美子さん（81回生）、森藤智恵子さん（85回生）は昨年同様、出席頂き総会に花を添えて頂きました。また、91回生の古川淳一さんと溝田かおるさん。古川さんは大阪に転勤になっても駆けつけて頂き、溝田さんは



2018.06.16

今回の司会と歌謡ショーを担当され、しっかり盛り上げてくれました。本当にお疲れ様でした。若い力が加わる事で新しい東京支部が見えた気がします。

乾杯のご発声を福田吉雄先輩（44回生）にお願いし、先輩の若いお姿に、福商（福翔）の「熱・意気・力」を頂きました。ありがとうございました。そして、ご出席頂きました、全ての方々へ感謝申し上げます。

寺坂瑞恵さん（69回生・副支部長）が、福商会ホームページの「ふくしよう秋桜会掲示板」に、当日の様子をアップして頂いています。御覧頂ければ幸いです。

今後も東京支部の皆さんが集う、「ワイワイ楽しい・懐かしい会」を目指し活動してまいります。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

東京支部事務局 永翁 利成（72回生）



代表取締役会長 齊田 敏夫（71回生）

〒816-8567
福岡県大野城市山田五丁目3番1号
TEL:092-501-5764 FAX:092-501-9392

消防設備点検・施工

上杉商会

上杉 幸彦（70回生）
元子（72回生）

福岡市博多区堅粕2丁目
TEL092-641-2012

QTオフィスグループ

代表 寺崎 裕幸（67回生）



80回生55歳記念同窓会

日時 平成30年8月18日(土)
受付17時00分 開始17時30分

開催場所 ホテルセントラーザ博多

住所 福岡市博多区博多駅中央街4-23
(博多駅筑紫口出て左側)

電話 092(461)0111
会費 6,000円

〈問い合わせ先〉

光安忠幸(理事)
携帯

第49回福商会ゴルフ大会

日時 平成30年9月12日(水)
8時から順次スタート

開催場所 雷山ゴルフ倶楽部

競技方法 18ホールストロークプレイ
ダブルペリア方式

賞 1位、2位、3位、飛び賞、
ドラゴン、ニアピン賞など

会費 3,000円
プレイフィー 13,400円

表彰式 終了後、パーティ表彰式を行います。

〈問い合わせ先〉

福商会事務局 092(771)9899
※お申し込みはお早めをお願いします。

67回生卒業50周年記念同窓会

日時 平成30年10月20日(土)
受付15時30分 開始16時00分

開催場所 天神テララ4階テラホール

住所 福岡市中央区渡辺通5-25-18

電話 092(733)4444
会費 5,000円

〈問い合わせ先〉

猪野忠孝(理事)
携帯

65回生古希記念同窓会

日時 平成30年11月3日(土)
受付17時30分
開始18時~20時まで

開催場所 西鉄グランドホテル14階
コンサバトリ

住所 福岡市中央区大名2-6-60

電話 092(781)0211
会費 8,000円

古希のお祝いとして、ランクアップの会場にしました。夜景がとても綺麗との事です。幹事様にはお手数をおかけしますが、出席者名簿の提出を9月30日までにFAXまたはメールで宜しく願います。

〈問い合わせ先〉

川原三泰(代表幹事)

携帯

FAX 092-574-2746
E-MAIL kawahara@

harahws.co.jp

京阪神支部総会・同窓会

日時 平成30年11月10日(土)
開始13時00分~16時00分

開催場所 ホテルザ・ルーテル

住所 大阪市中央区谷町3-1-6
電話 06(6942)2281

会費 男性 7,000円
女性 6,000円

※但し90回生以下は男女とも会費5,000円となります。

〈問い合わせ先〉

境 泰男(事務局長)
携帯

75回生念還暦記念同窓会

日時 平成30年11月10日(土)
開始18時00分

開催場所 博多料亭 稚加樂

住所 福岡市中央区大名2-2-17
電話 092(721)4624

会費 10,000円

〈問い合わせ先〉

堀江 徹(理事)
携帯

(株)吉村産業

代表取締役

吉村 俊之 (75回生)

〒818-0042 筑紫野市立明寺 328
電話 092 (923) 2340

【営業種目】 土質・地盤改良工事
解体工事
一般土木工事



株式会社 堀江本店

代表取締役 堀江 徹 (75回生)
社 長

〒816-0063 福岡市博多区金の隈3丁目14-41
TEL (092) 503-0121 (代)
FAX (092) 504-1219

株式会社 ベストソリューション

三嶋 雄二 (75回生)

【営業品目】 ・バリアブル印字 (宛名印字)
・封入作業・その他作業
・郵便料金削減・発送代行
・中国越境 EC 発送代行

〒813-0034
福岡市東区多の津5丁目29-6
電話番号 092-710-4147



第136回さくら会定例会は、川瀧専務理事をお迎えして、福商会のあゆみ、経済界の礎、出光佐三大先輩等、福岡経済人を輩出した輝かしい伝統をもった学校・同窓会のお話に93回生～111回生は真剣に聞き入っていました。

ゲストを迎えて
「気楽な勉強会」

さくら会だより

さくら会は、誰でも気軽に参加できる会。皆さんの参加を是非お待ちしております。

カフェスタジオ **言の波**
〒815-0042
福岡県福岡市南区若久4-2-31
Tel. 092-211-5108
(コソバ)



オーナー 蒲原久朋さん (101回生)



参加者全員で記念撮影。沢山のご参加ありがとうございました。おいしいランチと、悠真さんのムード歌謡（蘇川夜曲）最高でした。

人気NO1. カフェラテ

第7回グルメ巡り
交流ツアー
*開催日 4月14日(土)



長谷場悠真さん (115回生)



～福翔高校歴史資料室～ はじめて来ました！興味深く、懐かしそうに見学しておられました。

さくら会第13回イベント



主催/福商会 さくら会
連絡先: 平田哲子
090-6772-5465

人生を育んでくれた母校!!
～復活! 福商(福翔)OB予饗会ライブ!!～

日時: 平成30年8月4日(土)

時間: 12:00~15:00

場所: グランドペパチード(西大橋渡った角・中洲大洋映画館横)
博多区中洲4-6-12-2F(1Fファミリーマート)
TEL: 092-283-6861

会費: お一人様 3,000円 (お食事+ワンドリンク付き)

歴史資料室だより

歴史資料室には、どれくらいの品物の数があると思いますか？

今現在展示している物、保管している物を合わせると約1,800点あります。今回は、成績優秀者に贈られた『出光賞』についてご紹介します。

・硯箱一式

「福岡商業学校第2回卒業生 出光佐三

出光賞 贈第45回卒業生 峯芳人君」

(硯箱の蓋の内側に記載)

峯芳人氏(45回生)が卒業する時に出光賞を頂きましたと、妹さんの長井昭子氏(49回生)からの寄贈品です。

・第38回、41回卒業生の名簿

出光賞が贈られた方は名前の上に出光賞受賞者の印(△印)が付いています。

・出光賞の賞状(コピー)

本校の元教員、出利葉博先生(40回生・昭和25年3月31日)昭和60年3月31日迄勤務)が学生時代に、出光賞(漢和辞典1冊と英語小辞典1冊)を受賞されました。

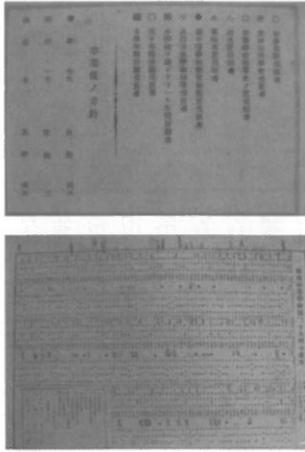
・出光賞とは

このような出光賞が贈られるようになった時期は不明ですが、出光賞を受賞なさった方、又ご親族の方、出光賞の由来など、何かご存知の方がいらっしゃいましたら、情報提供をお願いします。見学も大歓迎です!!

4月以降、さくら会の会員の方々、70回

生と75回生のご夫婦、78回生3人の方々が来館されました。学生時代の懐かしい思い出話が飛び交い、私も皆さんと同じ時を過ごしたかのような心地よい気分になります。開館時間は平日13時から16時迄です。皆さまのお越しをお待ちしております。

長谷川 恵美(81回生)



法律相談

主婦が交通事故に遭った場合の休業損害について



弁護士 平井で
交通事故に遭って怪我をした場合、入院や療養などの期間は仕事を休まなければならない日が発生し、その日働いていなければ得られなかった利益が失われることとなります。

このような場合、事故による損害として賠償がなされます。これを「休業損害」といいますが、休業損害は、基本的には交通事故の前に仕事をしていた人に発生するものです。

サラリーマンなど所得がある方の場合、実際に支給されている給与や年収と、仕事を休まなければならなかった日数をもとに、休業損害がいくらなのかを決定します。自営業の方も確定申告資料などによって休業損害の金額を確定します。休業損害の算定においては、原則として、保険会社から収入の資料の提出を求められます。

しかし、専業主婦(主夫)の方などは給料をもらっているわけではないため、収入の資料などはありません。よって、交通事故に遭った場合、休業損害がもたらえないのではと相談にいらっしやる方もおられます。

専業主婦の方は、給料という形の収入こそありませんが、家事労働には経済的な価値があると認められているので家事従事者である

主婦(主夫)にも休業損害が認められます。家事従事者の場合には、具体的には、全年齢の女性の平均賃金を1日あたりの基礎収入とします。家事従事者に該当する条件は、自分以外の家族のために家事を行っていることです。では、パートなどの兼業主婦(主夫)の方はどうでしょうか。

この場合にも、もちろん休業損害は発生します。ただ、パートをしている兼業主婦の場合、仕事によっては、パート収入を基準にすると専業主婦の収入基準となる全年齢の女性の平均賃金より低いこともあります。これは、兼業主婦の方は家事労働もしているのに休業損害が専業主婦よりも低いとなると不公平です。よって、パート主婦の場合、基本的には専業主婦と同様に、全年齢の女性の平均賃金を1日あたりの基礎収入とします。仕事によってそれを超える実収入がある場合には、実収入を基準に計算します。つまり、兼業主婦の場合には収入の金額が高い方を採用することになります。したがって、主婦の方でも休業損害は請求できますので、交通事故に遭った場合には、休業損害を請求していくことが重要です。しかしながら、弁護士を入れて保険会社と交渉している場合は、裁判所基準ではなく、それよりも低い保険会社基準で休業損害を提案されることが多いのです。

弁護士に依頼することによって、裁判所基準で交渉し、休業損害だけでなく慰謝料の金額も上がることがありますので、交通事故に遭った場合は、お気軽にご相談下さい。

福岡オフィス 092-791-1128
平井 章悟(101回生)
(弁護士法人 船越・平井・友岡法律事務所)

検索を簡単にするために卒業回生順に並べています。名前下の数字で会費納入年度をあらわします。例：名前の下が31ならば平成31年度まで納入済み

会費納入者

平成30年3月末納入分まで全員記載しています。
会費納入者

森 忠重 37	宮野 茂 33	水町 正則 37	廣澤 茂男 32	林 敏治 33	野中正十四 35	常岡 浩 32	千葉 敏朗 31	木村 清 38	大淵 正之 29	大戸 教弘 37	石津 宏之 31	石田 勝美 32	有吉 幸男 30	40回生	山本 俊生 30	田中 範隆 34	下村 孝 33	飯田九州男 30	39回生	菊地 信俊 32	今林 照蔵 30	池浦 三郎 29	38回生	安河内史郎 29	37回生	田代 成美 29	関 藤一 30	川本 義男 31	36回生	鳥山 昇 31	33回生	後藤長兵衛 66	31回生	山本 福雄 32					
渡邊健一郎 34	山崎 孝一 32	正木 利造 30	藤本庄之介 33	藤島規久士 39	平野 信男 51	橋本 幸男 32	西岡 恵祐 31	西 靖之 31	永島 傳 33	仲田 保雄 32	中川 光明 29	世利 広美 30	繁木 朋之 29	44回生	川島 健明 32	緒方 輝吉 30	梅本 清一 32	今村 和雄 34	伊藤 嘉昭 29	伊賀 良雄 32	42回生	持山 恵亮 31	船越 完 35	林 力 38	花村 清一 40	高松 忠 42	白水 照敏 33	小倉 信雄 33	石村 善治 30	石橋 治男 40	浅川 吉彦 30	41回生	渡邊 博 29	池田 元英 29					
原田 尚一 34	林 千之介 32	榎橋 幸雄 30	中西云衛門 29	鶴田 孝志 33	都地 義彰 29	高崎 春夫 29	禪院 正條 29	末松 泰典 29	西塔 登 29	久我 輝和 30	大庭 繁 32	有滝 次男 30	44回生	吉浦 親吉 37	横大路 稔 35	山田 正 29	森 義久 29	村田 昭一 32	村上 義光 29	宮原 守男 51	光安 茂人 30	眞鍋 利一 30	松田 俊美 30	町田 巽 29	平野 良平 32	新島 徳義 35	中原陽三郎 32	富岡 繁 31	田中 皓 29	遠藤甚太郎 30	占部 利彦 29	43回生	池田 元英 29						
佐々木義明 29	石田 洋一 29	47回生	藤岡美津代 29	併中1回生	山崎 俊幸 32	安武 恭平 34	安河内 馨 29	水越 環 30	堀川 和夫 30	古屋 龍雄 29	比良松直城 31	野田 仁久 35	中村 門二 34	小柳 陽一 39	小島 照馬 31	河口 豊年 33	亀岡完二郎 39	梶原 達也 33	岡部 憲昭 29	上野 善堂 29	天野 睦雄 30	46回生	渡邊 伸幸 33	安恒 秀生 29	安川 榮一 30	松本宗次郎 34	前田 常喜 36	葉山 昭男 30	西嶋三七男 35	下田計之助 32	後藤 豊彦 32	45回生	眞崎 昭治 33	古屋 恒男 30	藤 文次 42	藤田 市治 30	福田 吉雄 31	板東 勇藏 30	
戸川 博 33	出崎 昌男 30	高尾 克二 29	榊 安正 32	楠原 成見 34	大田 了 29	内田 繁樹 30	稲永 篤 33	49回生	松尾 初美 29	藤井壽美子 30	別科2回生	宮口 頼子 31	三浦 藤子 35	松田 賢子 29	堀内 信子 31	日高 藤子 31	原田サツ子 39	西田 和子 30	武内シゲ子 30	高村 節子 29	進藤百合子 31	小林 輝子 30	小林 妙子 31	岸田 和子 31	小川 俊恵 30	大立美智子 30	江藤 信子 32	井上 照子 30	石橋 叶子 29	富永七左衛門 29	富永 哲一 30	48回生	藤野 光枝 44	別科1回生	西頭 光次 30	常岡 孝 29	津田 達昭 29		
田中 正剛 31	高木 正士 35	須原 尚寅 49	鈴木 秀夫 35	進藤 豪 31	嶋田 春雄 35	柴田 光雄 31	佐野 博 29	小柳 雅暉 30	小西 醇一 33	古賀 春二 53	古賀 祥三 30	幸若 久義 29	甲能 健治 29	空閑 謙二 30	河邊 博明 32	香月 清 29	落合 浩 30	小倉 幸夫 32	大川 靖忠 29	江崎 利雄 31	内野 晴行 29	内田 正俊 30	井上 龍 29	井上 照 34	石橋 幸一 29	石田 虎彦 31	石井 學 32	50回生	村井 純子 34	日高 早苗 45	春山 耀子 58	長井 昭子 35	佐々木明子 31	古賀 暢子 38	栗原 綾子 42	浦志由里子 31	本村 正義 30	松本 勇夫 34	
奥野 智士 29	岡部 守友 31	大隈清三郎 34	梅津 和義 34	牛田 英男 35	入江 英雄 30	伊藤 由久 29	磯山 嘉郎 32	池田三郎典 29	秋山 肇 29	青柳 孝司 55	51回生	中村 幸子 35	木下 敏子 32	井上 睦巳 33	別科4回生	渡辺 玲子 31	湯浅美智子 31	進藤 京子 37	井原 道子 32	渡邊 偉 32	吉田 恒由 34	吉井 次雄 43	山本 正明 32	山地 政美 30	安武 義弘 29	森下 喜太 37	森 栄一 30	松尾 敬造 36	藤野 正春 30	藤井 信義 30	花田 義和 32	新原 茂美 31	波瀬 要一 30	長澤 學 32	中田 孝至 31	鳥飼 進 32	川嶋 正登 29	田村 栄二 32	
赤司 満子 31	和田 敏雄 31	渡邊渡美男 30	吉安 信 29	山根国三郎 37	山崎 久雄 33	山内 治 31	八尋 久 31	安川 正之 29	森山 昌直 33	丸島 隆 30	松田 忠康 34	堀 季雄 33	藤野 敬一 35	藤川 幸隆 33	藤尾 朝昭 29	福原 淳二 29	廣川 善一 31	平田 哲 30	平島 大麓 30	日高淳一郎 32	西村 節夫 30	西田 豊喜 30	中島 正 29	富永 照久 49	谷口 英彦 32	田中 知範 29	田中 大塚 29	進藤 隆夫 37	白水 倉光 29	白垣 知己 30	柴戸 昌行 31	三枝 新 31	小杉 和弘 32	久保山 繁 41	木村 公英 30	川嶋 正實 33	柿沼 宏行 30		
中村 義隆 30	中島 清 37	鳥巢 泉 29	藤 鉄男 31	田中 昌夫 45	武富 清 35	竹田 廣毅 30	高井 義仁 32	園木 寿治 31	芹野 哲治 30	佐々木朝康 35	榎藤 利男 29	小島 壽園 29	古賀 眞信 29	北尾 啓介 30	河井 雄輔 31	兼行満寿雄 29	奥村 健次 33	大塚 重敏 35	太田 雅弘 41	内野 義弘 34	上村 隆 30	今林 貞一 38	板谷 博孝 29	池 頼利 30	池田新太郎 40	52回生	桜井 茂子 34	北原 千歳 29	別科5回生	松尾 玲子 31	山下ケイコ 31	前田 道子 32	豊福真木子 32	高橋美和子 31	合田 恒子 30	小田部桂子 31	兼田 秀子 32	岩崎 政枝 29	
中谷 恵子 33	中尾久三子 43	篠崎久美子 32	片岡 孝子 33	牛房 房子 30	今村 敏子 33	井上 文字 32	磯野八ルヨ 29	有吉 紀子 29	宮崎 朝生 29	渡辺 得 37	山本信太郎 32	山下 博保 29	山口 毅 60	安恒 武士 29	安河内眞彦 30	森永 昭和 34	宮田 信 30	三笠 和男 29	三木 剛 44	丸本 嘉男 38	松尾 隆徳 31	松岡 久人 32	正木計太郎 50	古川 研二 34	洲上 輝俊 29	藤崎 良弘 32	藤崎 繁 30	藤木 淳介 31	有馬輝一郎 34	阿部 繁夫 30	阿野 肇章 30	肥山 祐之 29	萩尾 賢一 29	拜形清一郎 31	野田 強 29	西川 清春 41	榎川 義隆 35	長濱 龍二 35	
山崎 輝喜 83	森本 繁 29	村山 俊一 29	本田 栄一 30	藤井 剛 31	野原 伸之 31	難波 正徳 35	中村 正和 30	豊嶋 良孝 30	藤 秀和 30	鶴 稔 37	津原 俊寛 34	谷口 章三 33	添田 満夫 31	篠崎 博志 29	佐藤 毅彦 30	坂田 茂 30	木道 順一 31	上岡 清彦 31	樺田 康義 37	鹿兒島史浪 37	浦 正明 39	岩重 一郎 31	井上 雅彦 29	稲富 睦人 29	伊東 正宏 30	市川 正一 36	石橋 康平 34	石津 英之 43	有馬輝一郎 34	阿部 繁夫 30	阿野 肇章 30	廣渡 義文 32	肥山 祐之 29	萩尾 賢一 29	拜形清一郎 31	野田 強 29	西川 清春 41	榎川 義隆 35	平城久三子 29
熊本 祐助 32	久我 八郎 29	河村 準一 32	小幡敬一郎 38	岡田 晃治 30	大賀 千秋 30	大石 義信 30	江口 伸也 30	今村 昇 33	井上 修 33	安部 吉昭 31	54回生	早野 秋江 29	白水 絢子 29	小林 隆子 33	松田 公明 33	別科7回生	中嶋多美子 30	秋山 良子 29	山本 文子 33	松永 恵子 29	本多 好子 30	藤村みづの 37	藤田 玲 30	藤田 玲 30	日永田カツエ 30	花田 町子 29	永田 順子 40	藤野 克子 29	田中 隆枝 29	高田 純子 32	木稻 敏子 30	岡部 真弓 29	恵良 力メ 36	井原 正人 33	前田 千萱 38	渡邊 義幸 31	吉村 方伸 30	吉積 正弘 29	山本 孝 34

会費納入者

渡邊	吉村	吉村	吉次	山本	山村	山下	山口	安武	宮成	宮崎	三橋	三苫	松田	牧	星野	船越	藤本	平田	伴	原田	原	萩尾	萩尾	永田	中野	富永	堤	辻	月原	築地	竹森	高田	篠原	坂本	坂井	齊田	五島	合屋		
佳道	良輔	勝利	脩一	徹	徳二	励三	忠義	真明	保	浩之	國博	芳政	茂實	泰司	清	忠彦	浩	哲夫	春二	説生	謙一	傳	徹捷	義彦	征邦	泰輔	悟教	三郎	健輔	英幸	淳	利治	隆義	徳俊	晴信	貴典	嘉昭	丑之助		
32	30	29	29	49	31	48	29	32	29	30	36	31	35	30	29	39	33	29	48	29	30	31	32	29	30	29	30	30	30	33	31	67	31	31	43	34	39			
梅津	牛尾	上村	上野	糸永	磯部	石田	石田	石津	石川	池田	天野	安部	安土	秋山	赤司	堀	別科9回生	渡辺	三原	の野	松岡	藤木	波多	津田	菅原	坂井	小長	加藤	勝山	大嶋	石寄	阿部	二宮	藤井	野田	古屋	和田			
武敏	静雄	浩	邦輔	清二	誠一	昌道	忠義	眞澄	完治	安磨	重瑠	日呂司	博章	要一	寿	道枝	房子	一枝	陽子	辰子	啓子	啓子	江幸子	静子	文字	久子	昭子	千恵子	貴代美	智恵子	絹代	章	忠義	裕樹	好	宗敏				
36	36	33	30	32	35	31	33	37	31	29	29	31	31	29	29	31	30	36	37	31	42	30	29	30	30	30	34	40	32	30	34	38	29	29	30	29				
米澤	吉開	山本	山根	山崎	山口	山内	矢野	安河内	森山	森	森田	南原	水谷	松崎	古城戸	藤野	藤野	福島	播磨	秦	西村	奈良崎	永島	田中	宅嶋	瀧田	関	白水	坂井	後藤	肥塚	木村	金丸	甲斐	表谷	大肇	大神	大井		
二郎	敬祐	昌三	建次	清蔵	完治	孝夫	英一	悟	裕繁	康幸	博章	勉	廣	勝巳	安秋	久和	忠義	勝也	浩二	芳宣	直大	毅	光雄	博	徳昌	喜代三	修治	英喜	貞雄	幹生	泰	博昭	勇	秀明	徳男	治幸	虎輝			
31	35	31	31	33	42	31	30	29	35	30	32	30	30	29	29	30	35	30	29	31	32	30	29	32	32	31	47	33	30	30	30	29	47	31	39	29	29	30		
稲田	市村	石村	井下	石井	荒巻	天野	天野	阿部	青柳	久保	結城	安川	森	本村	武藤	檜	原	濱田	中尾	東野	田中	高田	小路	下田	坂本	小島	北	大庭	大内	入江	井上	泉	池田	安藤	荒巻	樋口	渡辺			
敬男	義光	泰久	尚志	政博	弘祐	辰慶	勝喜	秀瑠	秀瑠	幸子	千鶴子	美智子	夕子	ト子	澄子	和正子	時恵	美子	光子	勝江	和子	津江	永清美	七子	國恵	貴子	嘉与子	貞子	照子	節子	美也子	登代子	盟子	和子	健児	正孝				
31	37	60	30	31	32	30	35	33	31	29	32	31	31	33	34	31	35	32	31	32	32	33	29	46	29	29	32	35	38	30	29	37	30	30	56	29	29			
古宮	船越	藤崎	藤木	福島	日永	半田	原田	花田	西嶋	成吉	中山	中村	中野	鳥井	富永	戸川	藤	堤	長	谷口	田中	田中	高橋	白水	讚井	権藤	小谷	古賀	倉地	久保	北村	加峯	春日	大場	江口	印藤	入江	今井		
信弘	光敏	秋嘉	幸博	功	英喜	紘	政幸	正路	軍治	幸一	三郎	豊	修	正義	英二	弘	隆夫	和紀	敏雄	國昭	勲	忠義	征男	勝美	康熙	武司	義孝	英一	初雄	友幹	鉄也	正弘	三郎	巧	昌修	清仁	英喜			
31	53	34	30	30	35	30	32	32	32	33	30	31	30	30	35	38	33	29	33	38	29	29	32	30	31	31	49	30	38	31	35	30	30	35	50	30	33			
藤田	藤木	廣渡	日野	畑井	丹羽	西島	中島	中川	豊嶋	田坂	高橋	佐藤	後藤	小林	富永	戸川	藤	堤	長	谷口	田中	田中	高橋	白水	讚井	権藤	小谷	古賀	倉地	久保	北村	加峯	春日	大場	江口	印藤	入江	今井		
純子	マコ	順子	山信子	ヤス子	昌子	和代	幸子	俊子	昌代	淑子	愛子	和恵	千恵子	和子	和子	洋子	洋子	洋子	英子	英子	悦子	悦子	桂子	哲彬	壽	光信	隆	淳祐	孝雄	進	儀也	文明	嘉弘	雄一	陽一	功人	良平	忠敬		
32	34	33	40	29	29	41	30	29	31	30	29	29	32	31	29	34	33	30	35	34	35	38	30	33	32	33	30	31	29	30	33	30	55	43	42	33	31	30	33	
篠崎	澤田	佐々木	後藤	小寺	古賀	倉掛	河村	川原	神脇	門田	梶塚	加隈	越智	大神	占部	宇佐美	岩田	入江	今井	石橋	安部	丸尾	松島	立川	吉田	八丸	山口	矢部	安永	安武	百田	宮脇	宮崎	三浦	松本	松本	藤山			
哲一	義一	正昭	和弘	佐武	哲次郎	清隆	德行	和乎	純孝	邦夫	清	孝明	英之	正昭	義孝	隆	良三	英夫	勝彦	徹也	嵩	信行	輝男	洋蔵	益美	恵巳子	孝雄	和子	道子	安田	村岡	三好	松井	古野	二村	藤山				
30	30	34	33	40	34	32	30	30	56	36	48	31	33	29	30	36	33	64	33	39	38	35	35	34	30	30	29	33	29	29	29	29	29	31	31	30				
加勢	梶原	海崎	池田	浅倉	友池	村山	岡本	吉村	山野	山田	山口	安河内	森	持田	村津	光安	溝口	水谷	松本	松田	前原	堀内	藤野	藤井	廣川	平島	原野	西原	長尾	中村	中嶋	仲尾	田原	武田	居石	清水	柴田	柴田		
田誠子	智恵子	俊子	久美子	八重乃	治彦	暁	国昭	公良	元輝	康夫	政秀	徹	英敏	一臣	茂	幸敬	圭助	健次	慎吾	光明	宏昭	英明	茂	一生	時男	健二	保之	隆	末雄	喜八郎	芳勝	弘	清文	光生	和之	将英	三雄	信幸		
34	39	29	29	38	38	30	32	31	37	32	40	34	40	36	33	34	29	52	34	34	33	29	31	30	32	31	30	30	30	34	29	31	30	40	32	31	31	33		
岡本	岡本	岡田	大里	牛島	上杉	井上	石崎	麻生	秋吉	秋丸	重藤	白木	小嶋	占部	宇佐美	岩田	入江	今井	石橋	安部	丸尾	松島	立川	吉田	八丸	山口	矢部	安永	安武	百田	宮脇	宮崎	三浦	松本	松本	藤山				
光史	兼治	雅晃	一生	輝雄	百正	光彦	和敏	武三	年春	武士	千鶴	英吉	一幸	義孝	隆	良三	英夫	勝彦	徹也	嵩	信行	輝男	洋蔵	益美	恵巳子	孝雄	和子	道子	安田	村岡	三好	松井	古野	二村	藤山					
31	32	30	33	31	30	29	29	34	30	78	30	33	31	29	36	29	34	34	34	35	33	38	35	34	30	30	29	33	29	29	29	29	29	29	31	31	30			
森	村中	水上	真鍋	松嶋	松浦	戸次	藤木	福与	久野	速水	橋本	野上	西村	長野	楢原	綾部	平	末松	進	白水	岡本	岡	大数	梅本	井上	荒尾	松藤	古賀	吉村	吉田	吉佳	山本	山見	熊本	北垣	川添	川井	釜塚	梶谷	鬼鞍
彬	光夫	敏男	仁輔	輝通	豊喜	脩	肇	克己	卓治	六輔	巖	正	好包	哲也	靖夫	慶典	勇三	九三郎	大次郎	英治	寅代	寅代	澄子	昭子	三枝子	元子	耕三	徹	壽夫	和男	正隆	久幸	英樹	嘉信	隆司	静樹	勲	照彦	信孝	
31	31	31	46	36	30	32	37	32	32	29	34	39	32	33	31	38	31	35	32	30	29	44	33	30	32	29	31	34	33	30	30	33	30	33	37	31	40	30		
船越	藤谷	福田	原田	納富	永翁	中嶋	傳	角田	田所	武田	杉本	下門	近藤	口石	黒岩	加茂	金丸	片山	岡本	岡	大数	梅本	井上	荒尾	松藤	古賀	吉村	吉田	吉佳	山本	山見	熊本	北垣	川添	川井	釜塚	梶谷	鬼鞍		
弘子	敦子	洋子	和子	満智子	洋子	和子	美代子	満子	嘉代子	重子	恵子	栄子	睦子	嘉子	友子	孝子	敏恵	和子	房子	寅代	寅代	澄子	昭子	三枝子	元子	耕三	徹	壽夫	和男	正隆	久幸	英樹	嘉信	隆司	静樹	勲	照彦	信孝		
36	31	29	29	30	30	30	46	35	32	29	30	30	33	29	29	32	29	34	35	29	44	33	30	32	29	31	34	33	30	30	33	30	33	37	31	40	30			
國崎	清原	菊池	片山	小山	鬼木	鬼木	小川	岡田	大坪	内海	内田	岩崎	井上	糸山	伊藤	井田	金丸	片山	岡本	岡	大数	梅本	井上	荒尾	松藤	古賀	吉村	吉田	吉佳	山本	山見	熊本	北垣	川添	川井	釜塚	梶谷	鬼鞍		
學	藤人	信	紀雄	康雄	勝和	敏	弘	國男	正剛	建一	孝美	孝史	信行	俊治	正之	澄夫	大海	健一	健一	秋山	青柳	柴田	井上	荒尾	松藤	古賀	吉村	吉田	吉佳	山本	山見	熊本	北垣	川添	川井	釜塚	梶谷	鬼鞍		
29	40	37	37	30	64	30	37	42	33	41	34	37	30	33	34	32	32	31	32	29	44	33	30	32	29	31	34	33	30	30	33	30	33	37	31	40	30			

古松健太郎	古富敏雄	古武政昭	吉岡達也	吉浦義臣	八尋茂忍	安松昭一	安西豊毅	森武紀	森武俊	三好淳梧	宮田政夫	宮地隆之	宮川隆	満生博文	三島稔	三島毅	丸山博美	増田稔	藤本一	藤井昭弘	広渡節雄	東嘉文	花田武敏	箱島忠行	野田彰	仲山博文	藤洋之助	藤昌廣	寺嶋洋	高橋哲二	曾木東城	末松昌樹	白木正助	佐田秀文	小西啓介	小嶋康博	古賀萬須美	古泉仲夫		
29	29	33	31	37	65	30	34	42	42	31	29	29	30	31	29	31	31	60	29	30	29	41	30	34	30	43	50	31	34	32	29	32	33	31	54	34	35			
長民子	別科13回生	吉田怜子	野村幸子	古賀英子	山田美智子	山下萬里子	山口照美	山口照美	南美智子	松本絹枝	藤田喜代子	廣瀬三枝	早田玲子	羽野恭子	羽瀨工三子	西田倫子	中森昭子	竹内絹子	薄鈴子	堺宣子	古賀洋子	黒木牧恵	久家貞子	川波美智子	奥村加代子	太田昌子	大里那華子	大神トク子	江川妙子	入江陽子	泉田順子	安藤紘子	荒木康子	鮎川ヤス子	浅野末子	大島正幸	森岡義昭	吉村春仁		
29		33	29	33	30	30	33	33	29	44	32	31	37	30	29	34	69	39	32	31	30	30	29	29	32	30	31	30	31	30	30	30	32	33	29	29	29	29	29	32
富田一幸	藤和幸	谷口泰嗣	末安鴻一郎	白石寛嗣	小柳隆昭	許斐克志	栗山茂	栗秋詔和	角釋哲夫	柿原和人	落石好彦	尾崎武利	小川穰	岡部忠男	大山繁生	太田久仁彦	大島健二	江崎征二	江口幹彦	瓜生元治	梅田輝夫	上田英喜	岩隈昌之	今林宏機	井上信男	井上智朗	伊藤紘司	磯田一徳	石川浩朗	池浦竹彦	青柳輝雄	60回生	深川隆基	定時制4回生	澄川ワカ子	矢野幸子	本永禎子	松本輝子		
56	31	30	29	32	30	29	34	29	30	30	34	31	32	32	30	36	37	33	31	33	31	31	29	29	31	34	32	30	64	77	29	36	29	29	30	31	31	33		
黒木小夜子	熊野渥子	岡田伸子	大賀ノリ子	江口弘子	榎木美智子	岩見静香	岩城由紀子	岩井次代	板谷茂子	案浦則子	安部美智子	阿部豊子	藤栄次	梅津敏男	石村正明	吉田茂文	湯下稔明	山崎茂之	山口雄三	柳池賢丸	室井睦生	宮田勝則	宮崎伸博	三浦博幸	真子紀男	藤田明彦	藤井紘一	福井圭佐	廣田昭俊	平地秀二	伴武司	半田耕典	萩尾博志	野上嘉良	西村悦夫	西内明	中野清一	中野清志		
29	35	29	32	29	31	32	30	33	30	30	33	30	29	33	29	32	55	31	35	31	31	47	33	31	31	30	39	34	35	29	30	29	29	29	30	46	30	33		
楠山寛子	馬場徹夫	定時制5回生	藤野久代	緒方アツ子	別科14回生	石橋紀久代	中村千恵子	篠原綾子	中西登美子	中嶋順子	南川恵津子	山本敏子	山下速子	彌永郁子	諸富久美子	森清子	松本トヨの	船越澄枝	福田静子	西島喜代子	西岡恵美子	奈須康子	中村忠子	中峰志津代	寺崎陽子	手島信子	辻照代	千綿初代	近田香代子	立山初代	角倉伊津子	佐々木雅枝	坂口加乃	坂井美佐子	郷田照代	小西哲子	小柴純子	河野加代子		
30	29		31	29		29	29	29	30	29	33	30	30	29	30	31	30	30	33	31	31	30	30	30	29	29	33	30	33	51	30	30	29	30	36	30	30	30		
原正道	早苫寿夫	浜本政明	花田勝彦	西嶋正伸	長野稔	永島洵	仲西茂久	内藤博	土岐勝	藤義昭	田村清	田部篤二郎	高野忠義	高川博	添田英幸	角倉正男	薄浩達	進藤大義	白木良昭	島名鞏	坂部紘二	坂田成邦	酒井正浩	郷原誠一	古賀正敏	久芳正隆	金子浩文	金堀孝昭	織田雅昭	岡久利	岡靖夫	大橋重治	上野武信	井上辰馬	井上勇	阿部武次	青木仁一郎	61回生		
30	32	35	33	34	31	30	29	33	32	32	31	45	29	31	32	30	30	30	29	31	34	29	30	36	31	47	40	29	30	38	35	32	36	49	29	31	32			
竹本幸子	武田素子	滝浦純子	高橋順子	高野芳子	島原実子	嶋田末江	柴田日出子	重定靖子	古泉マナ子	木下光子	岡本しず子	大森妙子	大石真理子	江藤幸子	岩永好子	今村和子	池邊郁子	朝倉トミ子	池田邦夫	仁部敏泰	久保金治郎	花田正三	高橋正	吉田隆顕	横竹正俊	山本勲	山村宏之	山口幸生	山川嘉信	森正知	松本泰助	松岡孝	益井健	藤松英昭	平山一夫	平野雅彦	平田博之	平尾誠		
32	35	32	30	30	29	30	31	29	29	30	29	35	30	30	30	30	30	35	29	33	29	33	33	42	30	30	38	31	30	29	32	29	30	29	29	29	31	30	30	
篠崎七三郎	草場征二	北古賀弘幸	河辺吉幸	川添健二	榎田広明	柿添建二	鬼木智明	荻野明男	岡見宣沙	大屋豊	大西正則	大神昭雄	入江淳	阿部利美	安達新吾	62回生	川路勇	渡辺勝治	龍秀士郎	50回生	瀧元睦子	柳ケ水賢治	森山忠明	古賀洋子	谷口幸子	宮原孝子	渡辺洋子	山田ルミ子	宮城早苗	松下泰美	花田眞弓	畑野行子	西谷敏子	仲村妙子	中村夕工子	土岐美佐子	徳永良子	田中久子		
29	31	29	31	33	33	34	35	32	29	29	29	56	29	29	30		29	30	30	29	30	35	29	33	33	32	32	30	30	32	34	34	32	33	32	29	29	29	29	
武田澄江	竹下勝子	砂川貞子	末次佐枝子	佐土原敏子	坂本昭子	小林征恵	古賀昱子	草場孝子	金ヶ江洋子	大武節子	大崎美佐子	浦部夕工子	今林弘子	井上清子	泉時子	阿部栄子	隈善博	吉原廣治	山本剛一	山口利彦	柳原裕三	森山忠明	三好健二	光安隼人	松尾マチ子	松浦イヅ子	松井美代子	古川敬吾	藤田昭生	馬場規矩夫	花田毅	萩原敬美	野満寛	高尾信忠	杉田隆正	神宮一朗	白石雅彦	清水武好		
30	41	30	29	33	34	101	33	31	37	31	31	32	33	33	30	33	34	30	34	34	36	35	30	30	29	29	31	29	29	30	30	30	32	36	36	29	33	40	38	
内海清	上野功一	井上幸太郎	井上清	伊藤博	伊藤忠	伊藤準一	石橋健次	池田喜男	麻生孝夫	明石善和	明石徳雄	青谷昇	63回生	田中絹江	藤田信子	田村玲子	和田加代子	吉田扶久子	吉澤ヤス子	山下ヒナ子	山口和子	安武公子	百瀬久子	宗貞澄枝	光安初代	松尾マチ子	松浦イヅ子	松井美代子	古川敬吾	藤田昭生	馬場規矩夫	樋口恵美子	野依節子	榎野恵子	長野恵美子	中島美智子	富安和子	田中久美子	田代美恵子	
32	29	36	30	36	29	29	34	31	36	41	48	30		29	29	31	33	32	29	29	29	45	32	29	34	32	33	29	29	29	29	36	31	29	29	29	31	29	29	
青柳栄子	石橋之博	山下信雄	吉田正純	山本憲一郎	山田和明	屋部憲次	矢野賢司	安谷邦宏	安武弘雄	森上博次	宮本光明	松田五郎	町田由紀男	本田徳治	細井正臣	波多江俊矢	野村利幸	野北克之	長野義亮	永田利明	永田幸造	中野俊雄	朝重義彦	徳重省一	塚本要助	千葉安生	田中大作	田島節雄	高田康雄	添田登司	関陽之祐	白浜和樹	米光昭	合屋勇造	小森馨	兒島正仁	川鍋正行	川瀧哲雄		
46	38	32	29	31	59	30	29	35	32	46	35	33	29	32	42	30	30	33	35	29	29	29	63	39	29	29	32	29	36	29	34	40	29	31	29	30	63	41		
万野和子	堀越恰子	船越恰子	広瀬由紀子	橋本久美子	永利幸子	中山静香	中村幸子	中野詢子	富田洋子	時田圭子	鶴田秀子	田中規子	田代道子	竹島保子	高田千恵子	妹尾美貴子	角加代子	鈴木和子	次郎丸博美	柴田文字	佐藤ひろみ	黒澤千賀子	窪山春美	小島都美子	緒方友枝	梅崎多恵子	浮田フミ子	今福マユミ	今林治美	井上光子	井上桂子	井上京子	磯博子	石井みどり	飯田喜美子	阿部五月				
30	30	29	37	33	30	30	34	30	31	29	31	36	31	29	33	29	30	37	32	30	34	30	37	30	31	32	33	68	39	30	29	46	35	34	29	29	32			

会費納入者

中村和俊	友納繁	友繁良春	友岡元紀	谷元繁	高木宗茂	副島啓一	白岩正人	合野政弘	栗栖健一	久保東彦	木下等	岸川博義	尾崎耕治	奥野俊明	奥田則幸	上田啓蔵	上木政章	井上幸雄	井上康市	稲益政晴	石橋泰勇	池添昇	井久保敏信	阿部友美	青木英世	64回生	大山由美子	斎藤京子	森岡房子	和氣由利代	安河内三下	薬師寺幸子	森田三枝子	本石美枝子	宮本洋子	三苫光子	水口良子	萬福公子	
29	29	30	30	30	38	33	30	33	38	46	29	29	33	38	29	35	36	31	34	34	29	40	30	30	31		29	29	33	30	31	35	29	33	29	29	29	29	33
永岡恵子	鶴田恵子	田村登美子	田中順子	真藤瑛子	佐々木和代	桜川房子	坂井由紀子	合野豊子	小山なほみ	行徳素美	吉瀬美恵子	菊池フジ工	河津憲子	梶田美奈子	鹿兒島照代	尾上美恵子	大崎順子	櫻下清子	内野恵美子	上木節子	有家初美	吉里勇	吉井薫	安河内維仁	安河内敬一	森山良作	宮本正純	松野正憲	前川博行	藤嶋清隆	平田悦樹	表野豊	畑山正壽	橋本龍一郎	野口寿	根上晃	西野安夫	西彰禮	
29	30	41	33	35	29	36	32	33	30	31	34	32	50	30	34	34	30	29	36	35	30	35	41	29	30	41	34	30	38	35	35	31	39	30	30	29	29	29	29
眞邊孝春	藤田茂生	福島敬二	花房篤司	中村博	高田芳昭	下川栄次郎	柴田義幸	座親博美	境泰男	小柳順治	吉瀬勝美	岸田忠男	川原三泰	上野主治	井上透	井上俊一	稲永篤司	市川隆通	石川智通	65回生	森山勇二	大神博	定時制9回生	西村隆子	吉村美智子	山本芳子	山下敏子	毛利泉	宮本夕子	宮嶋勝美	水嶋美和子	宝蘭史世	藤本幸代	平山登代子	平田哲子	久恒清美	浜地千鶴子	羽口眞智子	
29	22	34	37	30	32	32	30	29	55	33	31	30	34	35	29	29	29	29	29	29	29	35	29	29	34	30	29	31	38	33	29	33	63	29	29	29	29	29	29
井手洋	天本正昭	穴見健康	明永正道	青木進	66回生	宮崎順子	堀アヤ子	笹田典子	井上道子	吉村恵子	吉富晶子	福永恵子	平賀滋子	久野啓子	原田知子	浜地啓子	中林三枝子	豊永光代	杉山るみ子	櫻本恵	権藤かおる	小柳裕子	小南千枝子	木原美佐子	木藤絹代	菊池則子	金子麗子	片山幸子	川西加代子	上田恭子	宮嶋勝美	池田富美子	鶴順子	隈健治	山内康行	矢木雅夫	宮重美信		
31	30	32	29	40		29	29	29	29	30	34	34	29	29	38	29	31	29	29	29	33	31	29	35	30	33	42	29	32	30	29	29	30	30	30	30	48		
小山田教子	大山光子	大野民子	岩崎恵津子	井元秀子	井上小夜子	石津啓子	石井志津子	池辺とし子	荒木博子	穴井和子	秋田リツ子	合原明子	森岡博孝	村山清道	矢野榮治	吉住英男	山下博司	山下久和	山崎寛治	諸岡幸隆	的野信行	前崎享一	福原次善	平松善夫	波多江隆幸	野口秀隆	植木英俊	永野秀治	中山利実	徳重久雄	古賀清美	清田昭	木林顕博	金子大助	柿山洋一	折居供徳	大橋信午	宇土健治	
31	32	35	29	30	36	29	33	30	35	29	32	35	33	31	31	48	33	30	29	29	31	29	29	33	32	31	40	34	61	32	29	30	36	33	29	31			
坂本純一	栗栖俊夫	金澤公夫	勝瀬好雄	折居司	小田原志朗	小川修司	浦田隆	今泉洋一	猪野忠孝	稲永昇	67回生	池一穂	山本恵美	矢野千佳子	中島慶子	吉井幸子	横尾八千代	山内房子	矢野久代	森富美子	森敏子	松田美千子	前田まり子	補永静子	古谷久美子	林美知子	瀧尾久仁子	萩尾ひろ子	鍋岡秀子	中野貴久子	杉村工三子	佐藤律子	倉永幸江	窪田由紀江	川原のぶ子	金尾洋子	香月節子	葛西洋子	
40	31	29	30	33	29	33	31	37	34	37		29	30	29	33	30	29	34	30	32	32	30	34	30	34	29	38	32	31	30	29	29	34	31	32	31			
根中きよ子	西裕子	坪井喜代美	塚本佳代子	谷口美保子	田中幸恵	世良福子	杉山順子	篠田順子	塩屋志津子	塩川加代子	佐々木美恵子	酒井美鈴	堺和美	清塚映	河野はる美	川嶋ふみ子	織田春代	尾形由美子	浦田三枝子	今村慶子	井上敬子	井上愛子	泉かほる	有吉雅子	吉田能里夫	吉岡章	森誠二	松本貞美	原正道	畑島文博	徳安隆	寺崎裕幸	田中哲	添田敏夫	志波芳則	嶋田茂			
29	31	33	31	29	29	29	32	37	30	36	30	33	29	33	30	35	29	32	38	30	31	32	31	34	29	31	31	32	29	33	29	32	29	35	33				
西島義幸	吉田登志夫	横田光孝	山崎健二	安武修二	牟田豊作	本司豊作	藤本浩吉	藤木直幸	平井敏裕	中嶋久六	築地久六	長勝盛	高田穂積	杉山幸夫	白垣清志	柴田重徳	佐藤尚義	阪下一昭	後藤清	木下照雄	河村勉	奥山俊英	井本裕一	飯田重治	68回生	吉田ひろ子	吉武節子	山本美津江	山村静子	真鍋ひとみ	増田明美	前門和江	藤野明美	福田由紀子	浜島英利子	花田峰子	波多江みち子	芳賀恵子	
29	30	32	29	29	43	35	30	43	29	30	29	31	29	45	31	29	29	32	29	29	41	29	39		29	35	32	31	30	29	30	30	32	34	37	30			
吉田静代	原田陽子	吉塚幸子	浅尾恭子	梶原美保子	小島香代子	富永寛子	渡邊たまえ	石川千恵子	依田芳子	吉村まり子	吉村加代子	吉田美智子	吉岡百合子	山口淳子	森永信子	牟田口信江	古門澄江	藤岡信子	福井由美子	深井成子	平根和子	樋園庸子	中山成美	中村智子	仲西直子	徳永節子	千々和一美	田中弥生	児嶋節子	清成厚美	木下鈴子	菊次弥生	今井富美	井上廣子	伊藤綾子	石川美也子	毎熊正幸	坂口與一	
29	29	29	29	30	29	29	33	29	33	30	34	31	29	29	29	29	33	37	29	33	31	31	30	29	30	29	30	32	41	29	29	33	30	29	29	29	29	29	29
紀ノ岡幸子	蒲生博子	神谷美千子	蒲牟田しづか	金丸廣子	奥田文代	大石清子	今林辰子	伊藤幸子	石井幸美	雨森恵子	吉田康一	湯川俊昭	松尾光男	眞武祐一	藤野友之	板東俊伸	西野公隆	富永靖夫	富永拓美	時安好信	塚原憲二	田代雅彦	鷹尾光則	善生喜利	佐々木実	緒方満	泉講次	石川圭祐	網田利夫	阿部隆雄	阿地一博	69回生	中島勝江	高原清美	重成幸雄	上杉美紀子	御手洗千鶴		
30	29	30	29	29	35	29	31	30	30	29	64	29	33	31	30	29	36	29	29	29	29	29	32	29	32	49	34	39	30	34	37	45	29	31	29	31			
渡口史郎	吉田政治	山田幸志郎	山崎照彦	内野晶之	藤野正巳	林田芳隆	林田統一郎	橋詰修一	野上誠	富永明	樽見安敏	谷光正幸	高木茂	柴田満	梶原正房	小野勇夫	因幡範幸	70回生	川村裕子	湯川恵美子	山田陽子	柳瀬多美子	安本秀子	毛利眞紀子	満生弘子	松本清子	樹永年美	真木寿和子	馬木本京子	深野洋子	秀嶋智恵美	拜郷広子	長崎早苗	寺坂瑞恵	鶴元千鶴子	辻都	杉谷玲子	小嶋美樹	
31	34	31	29	29	32	34	29	29	32	63	33	30	29	29	63	29	29	29	29	29	52	32	30	29	34	37	36	29	29	33	29	44	32	31	29	32	33		
吉崎洋子	梶浦頼子	安部芳子	難波ひとみ	永露富子	安尾美智子	川原広子	北川千代子	木村洋子	前門須美子	古村千代子	二俣恵美子	藤井孝子	松永紀美子	大野眞理子	山南郷子	野田織恵	西原美喜枝	原田多枝子	武田潤子	下田久美子	平片富枝	安倍みよ子	末永すみ子	福島妙子	仲原崇子	荒牧美紀子	佐藤和枝	初川恵美子	瀬戸口光子	井上桂子	島崎清美	今井由紀子	原田扶津子	吉田由美子	安部雪江	小田法子	山内彰		
29	29	42	30	30	29	30	32	32	30	29	32	30	29	41	30	29	29	33	32	29	29	29	32	32	35	30	29	33	32	34	32	29	29	29	29	29	33		

71回生

72回生

73回生

74回生

75回生

76回生

77回生

78回生

79回生

80回生

81回生

82回生

83回生

84回生

85回生

86回生

岡本 文武 31	梅津 貞卓 30	北村 雅子 30	津崎 郁恵 29	安武 孝子 29	張本 和恵 32	野田富土子 35	南原紀久子 31	富永 順子 30	鈴木 栄 29	白岩富嗣子 30	龜岡 洋子 35	岡本多恵子 29	今林 秀子 30	井上 朋子 31	稲富千代子 30	池田 里美 38	雨森美智子 29	山内 芳広 33	井ノ口幸男 29	堀江 友成 29	福原 政弘 31	野田 宏 29	南原 茂 34	長野 美孝 31	中馬 重人 30	坂井 幸治 101	齊田 敏夫 33	黒木 淳一 30	磯岡 倫彦 29	井上 博之 30	古澤 公夫 30	安武 純子 29	青木須美子 29	高田 和子 43	三浦 福代 29	高田 和子 43	青木須美子 29	木野 純子 36	小串 和弘 32
桑原 平磨 32	小田 正秀 30	江口 正秀 30	赤司由美子 29	宮崎はるみ 29	上堀奈保子 29	佐々木美智子 30	渡邊美奈子 30	吉村 昌子 30	山田万知子 33	安永 節子 31	武藤 照美 33	松尾 栄子 29	益尾 昌代 29	福井 裕子 29	林田三津子 32	畑山美津子 34	永田富美子 31	中村 淳子 29	中洲 弘子 45	鶴田 信子 29	城野 和子 37	小川 泰子 33	小江 晴子 29	今林 高枝 29	青木 佳子 30	中村 俊明 29	山田 寿裕 34	安川 英一 37	的場 秀二 30	本多 正典 29	野口 真澄 31	永翁 利成 30	谷口 政幸 29	吉良 渡 31	木野 雅弘 36	小串 和弘 32			
山田 輝生 29	村上 久和 29	松永 博文 37	松隈 繁 29	志土地 洋 32	古賀 正和 31	川原 英之 45	井上 剛 32	石井 利幸 29	森 久美子 29	阿武紀美子 31	堀内 富子 29	堀内 富子 29	樋口 妙子 29	青木はるみ 29	山口 恵子 36	松嶋 実代 32	原田 昌子 38	西本美恵子 32	虎谷 恵子 33	友岡美智子 29	坪根 弘美 32	木庭しげ美 51	神崎 美幸 29	木原千恵子 32	木下由美子 29	幾竹美和子 30	有澤 弘子 29	森 信次 29	藤川 義隆 33	和泉 龍蔵 33	吉見 泰三 32	山本 一成 32	宗村 龍明 29	野口 嘉孝 30	西田 新治 30	徳重 幸男 33	武石 康嗣 30		
村上 雅洋 53	宮村 潔 36	堀江 徹 49	船越 一人 33	築後谷幸則 34	高松 雅彦 31	高木 隆博 29	関 賢二 32	清水 修 36	権藤 圭一 47	小橋 桂一 30	梶原 雅夫 33	内田 淳一 31	岩下 正一 30	梅尾みゆき 33	安永伊津美 29	荒牧八千代 29	平島 孝子 30	石倉あつさ 29	和田 典子 29	山口 広子 30	宮地 寛子 29	古川千代子 30	萩尾美恵子 29	寺崎富美子 29	高橋 明子 33	清水 良子 33	古賀 玲子 30	耕田 郁子 29	木村 純子 29	岡田ひとみ 29	江向 博子 32	井上 緑 32	藤崎 裕次 29	名和 正之 29	原野 洋二 29	池田 和穂 29	古賀 淳一 34		
坂井 求治 30	小林 正勝 34	喜多岡勇治 32	木島 久之 30	金子 久文 34	小崎 英雄 29	坂田 依子 29	黒瀬 節子 29	渡部 恵 36	米満美登里 29	吉原 慶子 29	柳 美栄 29	安河内由美子 29	森 美子 29	森 有子 31	松嶋 雅子 38	松尾 弘子 30	益田敬繪子 30	永尾 素子 30	中村真奈美 29	徳田美由紀 30	樫 かよ子 29	田代 典子 33	白石 秀子 41	齋藤 智子 32	小野 深雪 30	大神 和子 31	老松 達子 31	浅見 智子 30	服部 勝彦 29	服巻 啓二 33	青木 政広 33	吉村 俊之 35	山本 勝美 32	森 誠二 30					
横山 繁浩 29	横井 浩 30	山口 雅之 32	日野 孝治 29	日隈 武夫 37	中島 隆博 33	鳥飼 俊宏 32	土田正次郎 55	梶山 昌悟 38	尾崎 裕光 29	大田 秀年 29	今泉 明学 29	青木 和典 39	鷲尾 綾子 30	森 八重子 29	宮下貴代香 30	三木 規子 32	平 京子 32	久恒恵美子 29	林田 菊代 30	杉本千津子 30	工藤 昌子 30	大隈ゆかり 30	石松さとみ 30	石井 則子 33	山村 尊宣 29	高山 徹 31	吉村 俊一 29	松永 明 30	帆足 俊一 32	帆足 公成 32	平嶋 和彦 33	長舟 光之 33	中嶋 隆 31	黒崎 健一 29	谷 幸典 30	住吉 繁一 30	新飼 喜勝 31		
副島 勝弘 29	古賀 功充 29	栗原 功充 29	米倉 厚子 29	森 充子 33	松林由美子 34	松田 和美 29	古石ひとみ 29	藤田佐和子 29	平野真美代 33	伴 小夜子 32	橋本 直子 29	成本 幸子 29	永野由加里 33	鳥飼 悠子 32	帖佐美代子 29	津崎 裕子 30	竹川眞理子 33	武内真由美 33	合原佳登理 29	許斐 弓美 30	倉地 秋子 30	國米 和代 32	木村千代子 32	大塚 恵子 30	彌永 明美 37	今林千恵子 30	井上 素美 33	井上 尚子 29	因幡さち子 30	伊豆丸真由美 31	安藤 美子 32	浅野 公恵 29	柏原 裕幸 33	黒崎 信介 29	栗山 信浩 29	原田 高士 29	亀山 嘉人 29		
幸田 守生 37	跡部 宗教 29	秋吉 紀生 31	原田かほる 33	野上久美子 29	渡辺 慶子 29	田中 明美 29	入江ひとみ 29	森山 幸男 29	山田 忠義 33	光安 忠幸 29	酒井 信 35	岩崎 隆弘 29	久間 徳子 30	志垣 孝子 29	山口 久美 29	森 峯子 29	無津呂実紀 29	藤野 裕美 38	廣津 弘子 30	萩尾るみ子 29	清水 靖子 29	佐野木洋子 30	隈本 幸子 29	久保真由美 29	北島 文子 29	今林 時子 30	安部 幹子 30	松本 秀明 29	田中 悟 33	石黒加代子 30	池田 理恵 47	竹嶋 宏一 29	山口 和人 60	八尋 学 30	松尾 和彦 33	比嘉 秀明 30	馬場 泰文 29	浜 覚 36	
西村智栄子 29	中村 葉子 32	富永佳与子 30	白水美那子 29	吉瀬 由美 29	大黒 浩美 30	内田 清美 29	柴戸 幸司 38	吉川 達也 29	堀 勝彦 31	深川 忠昭 29	平山康一郎 29	久常 良一 41	谷口 正弘 29	小久保乾門 31	馬場 美雪 30	長谷川恵美 29	野田まゆみ 30	中野久美子 30	白石 千夏 29	小森 裕子 30	川越 多江 31	北嶋 真二 29	藤井 明穂 29	吉村 寿昭 29	原田 広海 29	白木 努 32	今橋さと美 30	井上 慶子 30	市村さつき 35	石黒加代子 30	池田 理恵 47	竹嶋 宏一 29	山口 和人 60	八尋 学 30	松尾 和彦 33	比嘉 秀明 30	馬場 泰文 29	浜 覚 36	
西田 珠絵 29	津田佐代子 29	田尻トモ工 39	白垣真由美 29	木村 洋子 32	河野 三奈 33	籠谷 和子 29	一宮 直子 30	吉村 勝 29	堀 勝彦 31	深川 忠昭 29	平山康一郎 29	久常 良一 41	谷口 正弘 29	小久保乾門 31	馬場 美雪 30	長谷川恵美 29	野田まゆみ 30	中野久美子 30	白石 千夏 29	小森 裕子 30	川越 多江 31	北嶋 真二 29	藤井 明穂 29	吉村 寿昭 29	原田 広海 29	白木 努 32	今橋さと美 30	井上 慶子 30	市村さつき 35	石黒加代子 30	池田 理恵 47	竹嶋 宏一 29	山口 和人 60	八尋 学 30	松尾 和彦 33	比嘉 秀明 30	馬場 泰文 29	浜 覚 36	
松本 有吉 30	塚本 正和 29	木坂 彰宏 35	西崎 晶美 29	松坂 容古 29	増山 恵子 29	牧野百合子 29	平塚みゆき 30	比田勝清美 29	羽野 顕子 32	築地 薫 40	白坂 佳代 29	川口 由乃 40	嘉村 直美 30	岡田 京 29	今泉 葉子 29	荒巻 五月 29	田中英一郎 29	瀬戸 康雄 29	石田 真琴 38	吉本 昌司 30	山本 安男 29	矢野 勝三 30	森田孔太郎 29	春崎 幸二 29	黒瀬 隆 29	片山 知之 37	甲斐 秀一 29	岩崎 敏幾 35	石原幸一郎 30	富田 弘美 29	林 恵 29	吉住真由美 36	山本 恭子 34	山田 京子 31	安田 美香 29	松浦 麻希 31			

平成30年3月末(前年同期比)会費納入状況表
(会報配布数と会費納入者の割合)

回生	前年同月末				H30.3月末現在				回生	前年同月末				H30.3月末現在			
	会報(部)	会費(人)	物故者 延年数	納入率(%)	会報(部)	会費(人)	物故者 延年数	納入率(%)		会報(部)	会費(人)	物故者 延年数	納入率(%)	会報(部)	会費(人)	物故者 延年数	納入率(%)
~40	75	310	224	413.3	67	66	30	98.5	81	193	13	6.7	190	13		6.8	
41	29	17	1	58.6	22	12	1	54.5	82	204	16	7.8	196	18		9.2	
42	41	51	20	124.4	33	23	2	69.7	83	239	22	9.2	232	14		6.0	
43	54	53	28	98.1	49	19		38.8	84	279	20	7.2	275	25		9.1	
44-45	62	42	9	67.7	50	28		56.0	85	343	24	7.0	328	27		8.2	
46-47	70	72	34	102.9	63	45	19	71.4	86	263	19	7.2	270	15		5.6	
48	48	51	29	106.3	48	20		41.7	87	207	13	6.3	205	13		6.3	
49	44	23	3	52.3	40	18		45.0	88	223	15	6.7	214	12		5.6	
50	118	66	10	55.9	114	51		44.7	89	225	11	4.9	223	11		4.9	
41~50	541	685	358	126.6	486	282	52	58.0	90	325	11	3.4	311	15		4.8	
51	147	95	24	64.6	139	65	3	46.8	91	248	29	11.7	242	12		5.0	
52	164	120	33	73.2	157	71		45.2	92	196	10	5.1	245	12		4.9	
53	176	63	8	35.8	169	55		32.5	93	193	7	3.6	196	53	9	27.0	
54	203	74	5	36.5	202	70		34.7	94	198	1	0.5	194	4		2.1	
55	229	87	3	38.0	222	83		37.4	95	203	2	1.0	198	1		0.5	
56	268	121	16	45.1	259	101	2	39.0	96	203	3	1.5	193	2		1.0	
57	267	117	29	43.8	262	84		32.1	97	194	3	1.5	181	2		1.1	
58	290	110	9	37.9	279	104	3	37.3	98	201	2	1.0	190	1		0.5	
59	291	107	10	36.8	283	102	3	36.0	99	205	1	0.5	196	0		0.0	
60	277	106	9	38.3	277	139	33	50.2	100	222	2	0.9	208	1		0.5	
51~60	2,312	1,000	146	43.3	2,249	874	44	38.9	91~100	2,063	60	0	2.9	2,043	88	9	4.3
61	293	82	4	28.0	291	94	1	32.3	101	178	5	2.8	168	2		1.2	
62	280	70		25.0	272	82	1	30.1	102	167	2	1.2	163	3		1.8	
63	309	105	3	34.0	304	108	4	35.5	103	188	1	0.5	176	1		0.6	
64	337	74		22.0	332	80		24.1	104	187	1	0.5	169	2		1.2	
65	299	65	6	21.7	290	55	1	19.0	105	223	4	1.8	210	4		1.9	
66	329	63		19.1	327	71		21.7	106	198	4	2.0	186	3		1.6	
67	334	73	4	21.9	328	71	6	21.6	107	218	2	0.9	202	4		2.0	
68	327	45	1	13.8	322	66		20.5	108	240	5	2.1	229	4		1.7	
69	294	51		17.3	289	52		18.0	109	249	1	0.4	236	0		0.0	
70	329	122		37.1	324	61		18.8	110	270	7	2.6	256	4		1.6	
61~70	3,131	750	18	24.0	3,079	740	13	24.0	101~110	2,118	32	0	1.5	1,995	27	0	1.4
71	236	24		10.2	233	29		12.4	111	287	3	1.0	273	2		0.7	
72	273	26		9.5	267	37		13.9	112	286	5	1.7	268	0		0.0	
73	312	36		11.5	309	31		10.0	113	304	13	4.3	293	9		3.1	
74	157	31		19.7	226	34		15.0	114	313	315	100.6	303	12		4.0	
75	258	43		16.7	253	46		18.2	115				308	308		100.0	
76	219	42		19.2	216	31		14.4	116	159	24	15.1	154	27		17.5	
77	326	76		23.3	324	48		14.8	117	361	19	5.3	345	20		5.8	
78	211	16		7.6	214	38		17.8	118	21	1	4.8	20	1		5.0	
79	317	97		30.6	313	28		8.9									
80	238	12		5.0	234	22		9.4									
71~80	2,547	403	0	15.8	2,589	344	0	13.3	合計	16,944	3,474	522	20.5	16,849	2,897	118	17.2

※太字前年同期比増加

除物故者 2,952

2,779 比 ▲173

42 末次 勝之
42 石井 正則
41 大社 茂雄
40 山下 順市
40 宮野 茂
40 千葉 敏朗
39 下村 孝
38 眞次 健三
37 小出 敏男
36 大谷 政雄
35 荘山 雅敏
33 篠原康次郎
31 田浦 善蔵

H29 12 14
H29 2 5
H30 2 26
H29 10 7
H30 2 27
H30 3 22
H30 5 5
H30 3 10
H29 9 10
H30 1 2
H30 2 7
H29 10 24

49 榊 安正
49 大原 博和
48 井上 良吉
47 松島 重吉
46 安河内 馨
46 徳安敬之助
45 岩本 馨
44 水島 善登
44 秋山平八郎
43 森 義久
43 葉山 政志
43 谷 基典
43 秋吉 總禎

H29 11 2
H29 1 3
H29 6 3
H30 3 26
H30 4 12
H30 12 22
H29 3 22
H30 4 9
H30 4 28
H30 5 9
H29 12 29
H30 3 20

55 宮本 政則
55 園田 優子
55 柴田 政亮
55 西香 烈子
55 江木 樹朗
54 堀川 桐雄
54 永田 義彦
54 熊本 祐助
53 酒井 俊寿
53 大西 壽
52 原 一三三
52 権藤 利男
51 与小田英三
51 戸廉 芳治
50 小西 醇一

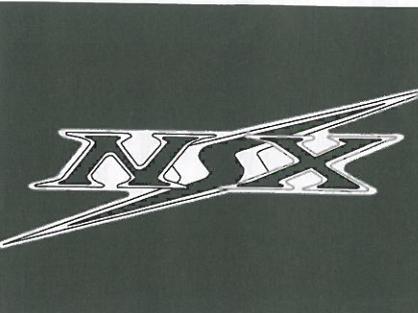
H28 28
H29 1
H29 21
H29 3 21
H29 11 24
H30 6 6
H30 5 5
H29 6 21
H30 2 5
H29 11 3
H30 6 14
H30 2 23
H29 11 1
H30 4 2

63 小西 幸治
62 高澄 親雄
62 下川 哲明
61 茂田 睦美
61 久木留晴美
60 岡崎 国伸
59 丸林 光夫
59 藤木 勝
58 田中 征生
58 川添 隆司
58 牛島惠美子
57 白垣 英一
57 入江 静子
56 力丸 健二
55 山口 完治

H30 2 22
H29 12 12
H30 2 2
H30 1 3
H29 3 21
H30 3 21
H29 12 24
H29 2 5
H29 10 2
H29 3 19
H29 5 19
H29 10 19
H30 3 19
H29 5 19
H29 10 2

93 水戸川高士
78 檜枝 義美
77 北原 典子
76 白石美奈子
75 西田 博美
75 中牟田耕志
71 森田 隆夫
69 松尾 嘉昭
68 青木 弘子
67 磯本 保
66 金子 大助
65 茂木小夜子
65 七夕 博子
64 当房 崇代
64 浅岡 蓉子

H29 12 24
H30 6 13
H29 10 6
H26 11 29
H29 10 20
H30 1 16
H30 3 3
H30 11 11
H28 7 30
H30 6 10
H30 4 21
H30 7 5
H30 3 26
H29 8 11



株式会社エヌ・エス・エックス

物故者名 (前号より6月29日連絡分まで)

GENKI COMPANY



元気印の企業紹介! vol.36



有限会社 丸久

代表取締役 尾下 英孝 (93回生)

住所 〒811-1346 福岡市南区老司3-14-14
TEL 092-566-4735 / FAX 092-566-6062

会社沿革	
昭和41年4月	尾下工業所(製作金物及び鉄骨工事業)創業
昭和46年9月	「丸久金物」有限会社設立
平成7年10月	有限会社「丸久」へ社名変更
平成17年10月	尾下英孝氏代表取締役就任
平成18年4月	創業40周年
平成24年10月	新店舗建て替え

今回は、今年の当番幹事を務めた「有限会社丸久」二代目社長 尾下英孝(おしひでたか)さんを紹介いたします。尾下さんは、福商時代バスケットボール部に所属し、九州大会優勝など経験しています。福大進学から就職後、更に現在に至る迄、バスケットボールを続けています。

大学卒業後は、ジャパンパイル株式会社(コンクリート基礎工事)へ就職し、九州支店、大阪本社で6年間という短い期間でしたが、ゼネコン相手に基礎設計技術と、営業では担当者の懐に飛び込む術を学び、平成17年10月「丸久」継承のため、福岡へ戻って来ました。二代目就任後は、インターネット販売により、全国・海外へ販路を広めています。地域においては、持ち前の明るさで直ぐに溶け込み、地元消防団の熱い誘いで

を受け入団し、今年4月、分団から連続10年の表彰を受けました。また、7月に行われたポンプ操法大会に、選手として出場されています。

ご家族は、共通の趣味であるバスケットボールを通じて奥様と知り合い、お子さんは、中学生から年少組までの3人に囲まれ、賑やかで明るいご家庭を築いています。

今後の活躍が期待される尾下英孝さんは、明日の福商会を担う、人財の一人です。皆さん、プロの職人さんから日曜大工まで、金物なら何でも揃う「丸久」と尾下さんを、これからもよろしくお願ひします。



ホームページ



店舗看板

会館だより

吉住正隆さん(58回生)の「葉画教室」開催

平成30年2月1日、糸島市二丈の福吉小学校で同校卒業生、吉住正隆さんの「葉画教室」が開催され、2月8日(木)RKB「今日感テレビ」でその様子が放映されました。

吉住さんは、2001年に定年退職後、落ち葉などで造形する「葉画」の考案者に師事し、葉画講師に認定されました。ご自宅のアトリエでも教室や、展示会を開いています。ご興味のある方は、ご連絡をお待ちしています。 【携帯】



「葉画」

青柳喜兵衛 (20回生) 展覧会のお知らせ

「没後80年 青柳喜兵衛とその時代」と題した展覧会が行われます。

- ◆ 日 時 / 9月15日(土)～11月11日(日) 会館時間9時30分～17時30分(ただし入館は17時まで)
 - ◆ 開催場所 / 北九州市立美術館 本館 ◆ 住 所 / 北九州市戸畑区西鞆ヶ谷町21-1
 - ◆ 電 話 / 093-882-7777 ◆ 入 場 料 / 一般1,100円(900円)、高大生600円(400円)
小中生400円(300円) ()は前売り及び20名以上の団体料金
- ※詳しくは、合同同窓大会プログラム誌表紙をご覧ください。

バレーボール部OB会 お知らせ

- ◆ 日 時 / 平成30年10月28日(日)
 - 午前中 ● 於 福翔高校(福岡市南区野多目) ● 正午より ● 天神テルラホール(福岡市中央区渡辺通5丁目)
現役・OBOG交流戦 歴史資料室見学 現役・OBOG交流戦 歴史資料室見学
 - ◆ 連絡先 / 折居 供徳(66回生) 携帯
- ※詳細は福商会ホームページに記載しております。

◇◇◇ 会館利用案内 ◇◇◇

福商会館は、同窓生の拠点です。会議室、応接室がいつでも使えます。同窓会打合せ、会議等にいつでもどうぞ。夜間・土日祝もOKです。空室情報は、ホームページでも確認できます。

	卒業生のみ	卒業生+外部	外部のみ
会議室	○	○	○
〈使用料〉	無料	2時間/7,200円	2時間/8,000円
応接室	○(無料)	×	×

編 集 委 員 会

事務局

パート募集

編集委員会では、仲間を募集しています。会報の文章校正、記事収集が委員会の作業です。会報発行2ヵ月程度前から4～5回開催しています。年齢、性別、経験不問です。興味のある方は、お問い合わせください。

(福商会事務局 092-711-9890)

- <勤務場所> 福商会事務局
- <契約期間> 当初6ヵ月、以降1年更新の可能性あり
- <勤務日数> 週3日程度 <勤務時間> 10時～16時(要相談)
- <賃 金> 時給850円 <仕事内容> 名簿、年会費等管理、書類発送他
- <募集人員> 1人 <勤務開始> 平成30年10月(予定)
- <問合せ先> 福商会事務局092-711-9890秋吉まで

会館だより

原稿締切日のお知らせ



福商会報は、年2回(1月と8月・お正月とお盆)の発行に変更となりました。
○1月発行の締切日……11月中旬頃
○8月発行の締切日……7月上旬頃
皆様からの情報、お知らせ、記事、何なりとお寄せください。お待ちしております。

記事に関するお問い合わせは福商会事務局へ TEL.092(711)9890 FAX.092(711)9266